英語から日本語に翻訳 - www.onlinedoctranslator.com

ユニオン・プロトコル財団

白書

ドラフト: 2020 年 11 月

目次

法的放棄声明 1
バックグラウンド 10
UNION ソリューション エコノミクスの概要 11
ガバナンス 14
数学の入門書 16
資本モデル 17
価格設定 18
保護製品 22
流通市場 23
クレーム評価 24
透明性 25
競争上の優位性 28
結論 28
リスク要因と開示 30

法的放棄声明

このセクション (およびこのホワイトペーパー全般) をよくお読みください。法律、財務、税務、その他の専門アドバイザーに相談する必要があります。
このホワイトペーパーに関連して何らかの行動を起こす前に。

このホワイトペーパーは、潜在的な購入者に関連情報を提供することを目的としています (「**購入者**”とそれぞれの”**購入者**”）提案された提案（”）に関連して**トークンの起動**」) ケイマン諸島で有限責任で設立された免除会社である UNION Cayman Limited による (「**会社**”、”**私たち**" また "**私たち**”）シンボル「UNN」を持つイーサリアムのブロックチェーン上の暗号ERC20互換トークン（「**トークン**これには、ユニオン プロトコル財団 (「**UNION 財団プラットフォーム**”）とUNION Foundationプラットフォームに接続されたスマートコントラクト（”**UNION スマートコントラクト**”）。Union Protocol Foundation による UNION Foundation プラットフォームの開発と立ち上げは、トークンの販売収益を使用して当社によって一部資金提供されます。

このホワイトペーパーに含まれる情報は網羅的であることを意図したものではなく、このホワイトペーパーに含まれる記述は、信頼すること、または契約関係の一部を作成または形成することを意図したものではありません (文脈上別途必要な場合を除く)。

このホワイトペーパーのいかなる内容も、いかなる種類の目論見書、投資の勧誘、または投資アドバイスを構成するものとは見なされず、また、いかなる法域における証券の購入の提案または提案の勧誘にも一切関係しません。このホワイトペーパーは、投資家を保護することを目的とした管轄区域の法律や規制に従って構成されたものではなく、またその対象にもなりません。適用される法律で許可される最大額まで、各会社（総称して「」）**関連当事者**」とそれぞれの「**関連当事者**」）不法行為、契約その他による、直接的または間接的、特別、付随的、結果的またはその他のあらゆる種類の損失（収入、収入の損失を含みますがこれらに限定されません）に対する一切の責任を明示的に否認し、責任を負わないものとします。 (i) このホワイトペーパーに含まれる情報を購入者が受諾または信頼したこと、(ii) かかる情報の誤り、欠落、または不正確さ、または (iii) それに起因するあらゆる行為。

このホワイトペーパーに含まれるすべての記述、見積もり、および財務情報は、プレスリリースまたは一般の人々がアクセスできる場所で行われ、また歴史的事実の記述ではない当社または関連当事者によって行われる可能性のある口頭での記述は、「将来の情報」に相当します。見た目の発言」。このホワイトペーパーに含まれる内容は、当社の将来の業績や方針に関する約束、表明、または約束として信頼されるものではなく、またそれらとして信頼される可能性もありません。

さらに、当社は、たとえ新しい情報が入手可能になったり、将来に他の出来事が発生したりした場合でも、将来の展開、出来事、または状況を反映するためにそれらの将来の見通しに関する記述を更新したり、将来の見通しに関する記述の改訂を公表したりする責任を負いません。

このホワイトペーパー、およびこのホワイトペーパーで言及されているトークンの販売には、かかるトークンの購入に関するあらゆる利用規約が適用され、これに準拠するものとします。かかる購入条件は、購入希望者が購入予定者に通知を受領した後、当社から送付されます。

記入済みの申請フォーム、および当社の AML および KYC 手順 (以下に定義) の完了。[1]

かかる購入条件とこのホワイトペーパーの間に矛盾がある場合は、購入条件が優先して適用されます。

[1]公開販売に参加するすべての購入者は、生存証明、身元証明、居住証明を含む検証プロセスを受ける必要があります。

重要なお知らせ

トークンの取得には高いリスクが伴います。トークンを取得する前に、各購入者は、当社、UNION Foundation プラットフォームとトークン、イーサリアムのブロックチェーン、特に以下およびこのホワイトペーパーに記載されている開示情報とリスク要因に関するすべての関連情報とリスクを独自に慎重に調査することをお勧めします。 。かかるリスクが実際に発生した場合、当社、UNION Foundationプラットフォーム、トークンおよび購入者のトークンは、購入者のトークンが無価値または使用不能になるなど、重大な悪影響を受ける可能性があります。

当社からのトークンの取得は、当社のいかなる形式の株式または持分と暗号通貨の交換を意味するものではなく、また、当社が発行したトークンの所有者は、保証された形式の配当またはその他の収益権を受け取る権利もありません。トークンの所有者は、ここに記載されている条件に従って、UNION Foundation プラットフォーム (開発された場合および開発された場合) および UNION Foundation プラットフォーム内のその他の特定の権利を使用する権利のみを有します。

購入者は、トークンを他の特定の暗号トークンと引き換えに利用できます（当社のマネーロンダリング防止の対象となります（「**AML**”）そして「顧客を知る」（”**本人確認**」）手順が満たされていること（資金源に関するものを含む））、および当社はトークンと法定通貨との交換を提供しません。また、当社はトークンの保管サービスやウォレットサービスも提供しません。

このホワイトペーパーに記載されている情報を規制当局が調査または承認したことはありません。いかなる管轄区域の法律、規制要件、規則に基づいてそのような措置は講じられておらず、今後も講じられません。このホワイトペーパーの出版、配布、配布は、該当する法律、規制要件、または規則が遵守されていることを意味するものではありません。

適用法により会社のマテリアルの配布や配布、トークンの取得、UNION Foundation プラットフォームへのアクセスが禁止または制限されている場合に、その代理を務める人、拠点を置く人、市民または居住者であること、住所、所在する人、または設立された人を含む個人または団体。ただし、これらに限定されない、アメリカ合衆国およびその領土、ケイマン諸島、ニュージーランド、カナダ、中華人民共和国、シンガポール、大韓民国、またはトークンの販売を禁止するその他の国は、UNION を使用してはなりません。 Foundation プラットフォームまたはトークンを取得するか、そうでない場合は、その人が UNION Foundation プラットフォームおよび/またはトークンの継続使用から生じるすべての責任を負います。

トークンはサードパーティの取引所に置かれる場合があり、将来の購入者に公然とトークンを購入する機会を与えます。トークンの発売後にトークンを取得しようとするユーザーは、そのような取引所でトークンを購入する必要があります。逆に、トークンの所有者が UNION Foundation プラットフォーム エコシステムからの離脱を希望する場合、トークンはそのような取引所で販売される可能性があります。

アメリカ合衆国、中華人民共和国、韓国、カナダ、シンガポールなどの特定の国における証券の流通に関する現行法により、それらの国の居住者へのトークンの販売が禁止されている場合があります。購入者は、その後のトークンの販売に関する制限に注意する必要があります。

トークンは購入者の選択によって引き換えることはできず、本質的には「クローズドエンド」です。トークンは、本規約に明示的に定められた限定的な状況を除き、返金不可です。

トークンの最小購入総額は、DAI または USDT の 100 ドルです。

2020年6月に投資信託法が改正されてトークンも含まれるように定義が拡大されたため、トークンは投資信託法（2020年改正）に定められた「持分」の定義に該当しますが、トークンには償還の権利はありません。したがって、当社は投資信託法（改正）の規定に基づく投資信託としての規制の申請を行う必要はありません。

ケイマン諸島の仮想資産法（2020年改正）に基づき、**退役軍人法**”）トークンを発行する特定の事業体は、ケイマン諸島金融管理局に登録する必要があります。VA 法は、次のように定義される仮想サービス トークンを除外するように定義されている仮想資産の発行を規制しています。

「仮想サービス トークン」とは、いつでも第三者と譲渡または交換できない価値のデジタル表現を意味し、アプリケーションまたはサービスへのアクセスを提供すること、またはアプリケーションまたはサービスに直接サービスまたは機能を提供することを唯一の機能とするデジタル トークンが含まれます。オーナー。

当社は退役軍人法に基づきケイマン諸島金融管理局に登録する予定です。購入者は、ケイマン諸島金融庁がこのホワイトペーパーを検討せず、会社またはトークンの取得のメリットについていかなる判断も下さないことを理解する必要があります。ケイマン諸島金融管理局は当社またはトークンの運営を監督しません。

当社は現在、ケイマン諸島の保険法（2020年改正）に基づきCIMAからライセンスを取得する必要はありません（「**保険法**」）技術コンポーネントと分散型ガバナンスフレームワークを提供する際に、当社は直接的または間接的にリスクを負ったり、リスクを負ったりすることはなく、今後もリスクを負わないからです。UNION Foundationプラットフォームのユーザーは、DAIなどのステーブルコインで保護の料金を支払い、ステーブルコインで保護カバー金額を示し、さらに保護保険会社はステーブルコインを通じて保護政策に資金を提供するために資産を預けます。保護の購入者と引受者の両方が、相互に接続するパイプとして当社のテクノロジーを使用し、独自の裁量で UNION Foundation プラットフォームを使用します。当社は、ネットワーク上で提供されるいかなる契約の相手方にもなりません。CIMA が保険法を改正し、会社に登録を要求したり、現在の保険法の解釈を変更する意見を提出したりする場合、

このホワイトペーパーは、ケイマン諸島の一般人に対するトークンの提供を構成するものではありません。「**公共**これらの目的において、「洗練された個人、富裕層、株主、投資主またはリミテッド・パートナーがそれぞれ洗練された個人、富裕層、免除対象者または通常の非投資者である会社、パートナーシップまたは信託」は含まれません。会社法 (2018 年改正) に基づいて登録された居住会社、会社法 (2018 年改正) 第 IX 部に基づいて登録された外国会社、または適用除外有限責任組合法の規定に基づいて登録されたパートナーシップのジェネラルパートナーとして機能するかかる会社信託法（改正）の規定に従って登録された、または登録できる信託の受託者、またはそのような立場で活動するその取締役もしくは役員、または信託法（改正）の規定に従って登録できる信託の受託者。

ケイマン諸島政府は、暗号通貨、暗号トークン、初期コインの発行、またはトークン生成を明示的に規制する法律をまだ提案または可決していません。

出来事とその規制上の意図は不明瞭です。各購入者は、ケイマン諸島に課せられた新しい法律（または MFL などのケイマン諸島の既存の法律の改正）によって、特に以下の可能性があることを認識しておく必要があります。(i) トークンの販売、購入、譲渡の禁止(ii) 当社に自社またはトークンをケイマン諸島金融当局に登録し、その監督の対象となることを要求すること、(iii) 当社に業務の停止または別の管轄区域への移転を要求すること、および/または (iv) 購入者のトークンの価値に悪影響を及ぼしたり破壊したりすること、およびそのような新しい法律や修正が警告なしに非常に迅速に課される可能性があること。

ケイマン諸島金融管理局は、2018 年 4 月 23 日に仮想通貨に関する公的勧告を発行しました (「**アドバイザリー**”）。このアドバイザリーには、次のリンク (https://www.cima.ky/upimages/noticedoc/1524507769PublicAdvisory-VirtualCurrency_1524507769.pdf ）。同アドバイザリーは、潜在的な購入者に対して、自分自身を守るために、購入前に仮想通貨、デジタルコイン、トークン、およびそれらの背後にある企業を徹底的に調査するようアドバイスしています。すべての購入予定者は、トークンの購入を進める前にアドバイザリーを読むことをお勧めします。

特定の購入者への通知

中華人民共和国の購入希望者への通知:中華人民共和国 (このホワイトペーパーの目的上、香港、マカオ、台湾は含まれません) の居住者のみ: トークンは人民共和国内で直接的または間接的に一般の人々に販売、提供、または販売することはできません。中華民国（「**中国**」）、このホワイトペーパーもトークンの購入に関する対応する契約もありません（「**購入書類**」）、中国証券監督管理委員会に提出されていないもの、またはトークンに関連してここに含まれる提供資料や情報は、中国国内で一般に提供されるか、サブスクリプションまたは販売のオファーに関連して使用される場合があります。中国でトークンを一般公開します。このホワイトペーパーおよび購入文書に含まれる情報は、中国国内でのトークンの販売の申し出、または購入の申し出の招待、広告、または勧誘を構成するものではありません。

シンガポールの購入希望者への通知: このホワイトペーパーと購入書類は、シンガポール証券先物法第 289 章に基づいてシンガポール金融管理局に目論見書として登録されていません。したがって、このホワイトペーパー、購入文書、およびトークンのオファーまたは販売、またはサブスクリプションまたは購入の招待に関連するその他の文書または資料は、回覧または配布することはできません。また、トークンのオファーまたは販売、またはトークンの提供または販売を行うことはできません。シンガポール在住者に対して、直接的または間接的に購読または購入の勧誘の対象とした。

英国の購入希望者への通知: このホワイトペーパーと購入文書は以下の者のみに配布されており、以下の者のみを対象としています: (i) 投資専門家 (2000 年金融サービス市場法 (金融促進) 命令 2005 年改正第 19 条 (5) の意味の範囲内) (「」**FPO**”）; (ii) FPO の第 49 条に記載されている種類の個人または団体。(iii) 認定高度投資家（FPO の第 50 条第 1 項の意味の範囲内）。(iv) その他の方法で合法的に情報が伝達される可能性のあるその他の人物 (そのような人物全員をまとめて「」と呼びます)**関係者**”）。このホワイトペーパーと購入文書は権限のある人物によって承認されていません。この文書に関連するトークンは、関係者のみが利用できます (トークンは関係者のみに販売されます)。関係者ではない人は、このホワイトペーパーに基づいていかなる行動もとるべきではなく、またそれに依存すべきではありません。これは、米国におけるそのような将来の購入者の条件です。

王国は、当社、その取締役および役員に対し、自分たちが関係者であることを保証するこのホワイトペーパーを受け取り、保管します。

アメリカ合衆国、イギリス、またはケイマン諸島から随時制裁の対象となる個人または団体。これには、ベラルーシ、ブルンジ、中央アフリカ共和国、キューバ、イラン、リビア、北朝鮮の特定の国民が含まれますが、これらに限定されません。ソマリア、スーダンおよびダルフール、マリ、ギニア共和国、ギニアビサウ共和国、シリア、ジンバブエは、購入書類への記入やトークンの購入を許可されません。

このホワイトペーパーに関する開示

情報の正確性、ホワイトペーパーで参照されている当事者の同意なし

このホワイトペーパーには、市場調査、公開情報、業界出版物だけでなく、必要に応じて内部調査、レポート、研究から得られた市場および業界の情報と予測が含まれています。このような調査、レポート、研究、市場調査、公開情報および出版物には、一般に、そこに含まれる情報が信頼できると考えられる情報源から取得されたと記載されていますが、そのような含まれる情報の正確性または完全性については保証できません。

当社は、このホワイトペーパーで言及されている団体の Web サイトへのハイパーリンクを提供する場合がありますが、リンクが含まれていることは、当社がリンクされたページ上の資料、またはそこからアクセスできる資料を承認、推奨、または承認することを意味するものではありません。このようなリンクされた Web サイトは、完全に購入予定者自身のリスクでアクセスされます。当社は、かかる素材またはその使用による結果について、一切の責任を負いません。

当社およびその取締役、執行役員および従業員を除き、このホワイトペーパーにその人物の名前および/またはそれに関連してその人物に帰属すると思われるその他の情報を掲載することに同意した者はいません。また、当該人物は、当該情報の正確性または完全性に関していかなる表明、保証、約束も提供するものではなく、またその旨を意図するものではなく、当該人物は情報に関する最新情報を提供する義務を負わないものとします。

当社も関連当事者も、第三者情報源から抽出した情報の独立したレビューを実施したり、かかる情報の正確性や完全性を検証したり、そこに依存する基礎的な経済的前提を確認したりすることはありません。したがって、当社も、その代理を務める取締役、執行役員および従業員も、かかる情報の正確性または完全性についていかなる表明も保証も行わず、また、その情報に関する更新を提供する義務を負わないものとします。

使用用語

当社が購入のために提供するトークン、および当社の事業と運営についての理解を深めるために、このホワイトペーパーでは特定の技術用語や略語、および場合によってはそれらの説明が使用されています。これらの説明および割り当てられた意味は、その意味が決定的なものとして扱われるべきではなく、業界の標準的な意味や使用法に対応していない可能性があります。

このホワイトペーパーでは、単数形を表す単語には、該当する場合、複数形が含まれ、その逆も同様であり、男性の性別を表す単語には、該当する場合、女性および中性の性別が含まれ、その逆も同様です。人物への言及には法人も含まれます。法律または規制への言及には、その法的修正または再制定への言及が含まれるものとします。

将来の見通しに関する記述

このホワイトペーパーに含まれるすべての記述、見積もり、および財務情報は、プレスリリースまたは一般の人々がアクセスできる場所で行われ、また歴史的事実の記述ではない当社または関連当事者によって行われる可能性のある口頭での記述は、「将来の情報」に相当します。見た目の発言」。これらの記述の一部は、将来の見通しによって特定できます。

「目的」、「目標とする」、「予想する」、「信じる」、「できる」、「推定する」、「期待する」、「場合」、「意図する」、「かもしれない」、「計画する」、「可能性がある」などの用語、「可能性が高い」、「予測される」、「はずである」、「であろう」、「であろう」、またはその他の同様の用語。ただし、これらの条件は、将来の見通しに関する記述を特定する唯一の手段ではありません。当社の財務状況、事業戦略、計画と見通し、および当社が属する業界の将来見通しに関するすべての記述は、将来の見通しに関する記述です。当社の収益と収益性、見通し、将来計画、その他の予想される業界動向、および当社に関するこのホワイトペーパーで説明されているその他の事項に関する記述を含むがこれらに限定されない、これらの将来の見通しに関する記述は、歴史的事実ではなく、単なる予測です。。

かかる将来予想に関する記述には、既知および未知のリスク、不確実性、および実際の出来事や結果、業績や達成が、かかる将来予想に関する記述で暗示または表現された見積もりや結果と大きく異なる原因となる可能性のあるその他の要因が含まれます。これらの要因には、特に次のものが含まれます。

- 当社がそれぞれの事業と運営を行っている国の政治的、社会的、経済的および株式または暗号通貨の市場状況、および規制環境の変化。

- 当社がその事業戦略および将来の計画を実行または実現できない可能性があるリスク。
- 法定通貨と暗号通貨の金利と為替レートの変化。
- 当社またはUNION Foundationプラットフォームの予想される成長戦略および予想される内部成長の変更。
- それぞれの事業および運営および/またはUNION Foundationプラットフォームに関連して当社に支払われる可用性および料金の変更。
- それぞれの事業および業務および/またはUNION Foundationプラットフォームを運営するために当社が必要とする従業員の空き状況および給与の変更。

- 当社またはUNION Foundationプラットフォームの顧客の好みの変化。

- 当社が運営される競争条件の変化、およびそのような条件下で競争する当社の能力。
- 当社の将来の資本ニーズの変化、およびそのようなニーズに資金を供給するための融資および資本の利用可能性。
- 戦争または国際的または国内的テロ行為。
- 当社および/またはUNION Foundationプラットフォームの事業および/または運営に影響を与える壊滅的な出来事、自然災害、および天災の発生。
- 当社の制御を超えたその他の要因。と
- 当社およびその事業と運営、トークン、トークンのローンチ、UNION Foundationプラットフォームおよび原資産（それぞれ本ホワイトペーパーで言及されているもの）に関連するリスクまたは不確実性。

このホワイトペーパーに含まれる内容は、当社の将来の業績や方針に関する約束、表明、または約束として信頼されるものではなく、またそれらとして信頼される可能性もありません。さらに、当社は、これらの将来予想に関する記述を更新したり、将来の展開を反映するためにそれらの将来予想に関する記述の修正を公表したりする責任を負いません。

新しい情報が入手可能になったり、将来他の出来事が発生したりした場合でも、出来事や状況。

それ以上の情報や更新はありません

いかなる人物も、当社およびその事業および運営、トークン、トークンのローンチおよび原資産（それぞれホワイトペーパーで言及されている）に関連して、このホワイトペーパーに含まれていない情報や表明を行ったことはなく、またその権限を与えられていません。提供されている場合、そのような情報または表現は、当社によって、または当社に代わって認可されたものとして信頼してはなりません。トークンの発売（このホワイトペーパーで言及されている）は、いかなる状況においても、継続的な表明を構成するものではなく、また、状況、条件、および状況に重大な変更を伴う可能性が合理的に考えられる変化がなかったことを示唆または示唆するものではありません。当社の見通し、またはこのホワイトペーパーの日付以降に含まれる事実または情報の記述。

ホワイトペーパーの配布および配布の制限

このホワイトペーパーまたはその一部の配布または配布は、法域の法律、規制要件、規則によって禁止または制限される場合があります。何らかの制限が適用される場合、お客様は、自己の費用負担で、また、お客様に対する責任を負うことなく、このホワイトペーパーまたはその一部の所有に適用される制限について自らに通知し、遵守するものとします。会社または関連者。

このホワイトペーパーのコピーが配布または配布された人、アクセスを提供された人、またはその他の方法でホワイトペーパーを所有している人は、目的の如何を問わず、このホワイトペーパーを他の人に配布したり、このホワイトペーパーまたはここに含まれる情報を複製したり、その他の方法で配布したりしてはなりません。また、同じことを許可したり引き起こしたりすることもできません。

ホワイトペーパーの言語

このホワイトペーパーは複数の言語で作成されている場合があります。あるバージョンと別のバージョンの間に矛盾がある場合は、英語版が優先されます。

ユニオン・プロトコル財団

DeFiアクセス、コスト、リスク障壁を下げるオープンプラットフォーム

概要

分散型金融 (DeFi) は、分散型台帳テクノロジーとスマート コントラクトの両方のイノベーションを利用して、成長を続けるコミュニティに金融サービスを拡張するための堅牢で構成可能なエコシステムを提供しようとしています。DeFiエコシステムは、堅牢なプロジェクトを作成する際に、各ユーザーが流動性を生み出し、ガバナンスに参加し、他のユーザーのボラティリティを低減することで、富と参加のための新たな機会を生み出しました。DeFi が分散台帳ネットワークに展開されたプログラム機能の構成可能なセットとして観察できる場合、これらの機能を通過する各ユーザーのパスは固有である可能性がありますが、パスをナビゲートする際には同様の考慮事項とリスクによって支えられます。これらのパスをすべての DeFi 参加者の間での選択肢として観察することで、UNION プロトコル財団は、インテリジェントな、

1. 背景

1.1 DeFiの現状

分散型金融（DeFi）は、2020 年の仮想通貨セクターにおける主要な物語となっています。DeFi 市場は、金融イノベーション、ガバナンス、および無許可アクセスを世界の金融システムに注入する広範な取り組みを表しています。多くのDeFi観察者やアナリストは、Compound Financeによるネイティブ COMPガバナンストークンの立ち上げが、最近のDeFi強気相場の火付け役だとみなしている。放物線状の価格推移と、コミュニティユーザー間のインセンティブを調整する効果的な手段としての流動性マイニングの実現は、すぐに勢いを増し、他のプロジェクトに広がりました。

DeFiプロトコル間のロックされた総価値（TVL）が過去に急増110億ドル[2]、Uniswap、Curve、Balancer などの分散型取引所 (DEX) は、ユーザー資本の膨大な部分を吸収しました。特に、Uniswap のロックされた価値は最近 20 億ドルを超え、DEX の 1 日の取引高は現在を超える[3]それは中央集権取引所（CEX）の巨大企業コインベースのものだ。

DeFiサークル内で起こっているイノベーションは、単にレガシーシステムを置き換えたり、そこに分散型のラベルを貼り付けたりするだけではありません。オープンソースのコミュニティ管理の概念をいじることで、コンポーザブルな財務スタックで可能なことにおいて無数の画期的な進歩がもたらされました。

---

[2]https://defipulse.com/
[3]https://cryptobriefing.com/uniswaps-daily-volume-overtook-coinbase-more-80-million/

たとえば、イヤーン・ファイナンスは、コミュニティが運営するヘッジファンドの可能性や、持続可能な収量農業戦略をどのように設計するかについて有意義な議論を始めた。Curve は、最小限のスリッページでステーブルコインを交換するのに理想的な流動性プールと結合曲線のブレンドを実装しました。Synthetix は、合成資産と分散型デリバティブに焦点を当てた一連の製品を提供しています。Synthetix は、イーサリアムの Optimistic Rollups スケーリング テストネットを使用した最初のプロジェクトの 1 つでもあります。これらのプロジェクトの多くは、良くも悪くも新しいプロトコルに分岐し、反復されてきました。

1.2 問題

しかし、DeFi市場への資本と利用需要の大量流入により、3つの問題が表面化しています。

1) イーサリアムのスケーリングの問題 (DeFi の広範な精神に反する使用の独占性につながる)。

2) 非効率な資本配分によるさまざまな状況での利回りの低下。と

3）スマートコントラクトとDeFiプロトコルにわたる、より広範でスケーラブルな保険の切実なニーズ。

資金が借入/貸付プロトコル、DEX、その他のイールドファーミングの機会に殺到するにつれて、イーサリアムのガス料金は急騰しました。新しいATH[4]。単純な取引には 15 ドルを超える費用がかかるようになり、最低 100 ドルの手数料が収量農業の機会に参加する際の障壁となることがよくありました。DeFiはすぐに大規模なクジラの投機の劇場となり、資本の少ないユーザーは参加できなくなりました。

DeFiでの融資の大半を占める超過担保（OC）融資に見られるように、非効率な資本配分もDeFi導入を阻むもう1つの問題です。このような設計では、ユーザーは特定の資産 (通常はステーブルコイン) と引き換えに、プロトコルに資産を過剰に割り当てます。極端な範囲外のリスクを軽減するために、Maker のようなプロトコルの最低担保率は 150% です。つまり、1.5 ETH を入金したユーザーは、見返りに 1 ETH 相当の DAI (負債) を受け取ることになります。その結果、DeFiにおける資本配分は非効率的であり、ストレートレンディングからより広範な市場にわたるイールドファーミング戦略に至るまでの状況において、利回りの抑制に目に見える影響を及ぼしている。

最後に、主要な DeFi プロトコルの TVL が膨張し続けるにつれて、資産の保護という特定のニーズが明らかに明らかになりました。匿名の創設者と数億ドルの運用資産を伴うプロトコルは、特に監査も保険も適用されていない場合、ユーザー資金の安全な保管場所ではありません。アピールできる中央の取引相手がいないため、DeFi のユーザーは通常、投資の主なリスクを負担します。当然のことながら、保険の欠如は、FDIC の保険付き口座や、自らと投資家の両方を保護する規制および保険機構の網に慣れている金融機関の参入に対する大きな障壁となっています。

これらの問題を念頭に置いて、DeFi の保護コンポーネントをより詳しく検討し、それが DeFi が金融の未来を目指す旅を続けるのを助けるための要としてどのように機能するかを検討することが重要です。

---

[4]https://coinmetrics.io/the-defi-fee-explosion-how-yams-collapse-drove-ethereum-fees-to-new-heights/

2. UNION ソリューションの概要

ユーザーは広く DeFi に参加するため、DeFi 活動自体が拘束されている分散型ネットワークを超えた、利用する機能に対するサービスと応答性を期待しています。集中型金融の遺産と金融テクノロジーの革新を考えてみましょう。ユーザーは、応答性の高い金融サービス インフラストラクチャの信頼性と説明責任と引き換えに、制御の柔軟性と構成可能性の選択の間でトレードオフを行うことに慣れてきました。DeFi エコシステムのユーザーは、自分のデバイスに任されているため、これらのアクティビティに関連するリスクを自分で管理する必要があります。その管理にはコスト、リスク、困難が伴います。

UNION Protocol Foundation (UNION) は、次の構成要素を提供することで、CeFi と DeFi の間のこのギャップに対処します。

1. さまざまな層の補償範囲と分離された引受会社のエクスポージャを備えたバンドルされた保護 (例: レイヤ 1 リスク、スマート コントラクト リスク、エクスポージャ リスク、取引完了リスク)。の UNION Protocol Foundation プラットフォームは、従来の保険会社がバンドルされた保険パッケージを通じて提供していた、補償範囲とコスト削減の両方の点で完全な保護の利点を DeFi に提供します。
2. 「会員専用」モデルに束縛されず、KYC 要件もなく、a) 保険金請求の正当性、b) 保険金請求を満たすためのプールの支払い能力を保護するための効果的なガバナンス プロセスと組み合わされた真の分散型保護プラットフォーム。
3. プロテクションの作成者とプロテクションの購入者のリスクを管理するための分散型流通市場。流動性のある流通市場は資本を解放するだけでなく、リスクを分散し、中央集権的な世界の保険会社が再保険会社を通じてより多くのリスクを取ることができるのと同じように、DeFiエコシステム全体をより効率的に拡大できるようにします。

4. プロテクションの購入と書き込みの市場ダイナミクスからガバナンスを明確に分離するマルチトークン プロトコル。

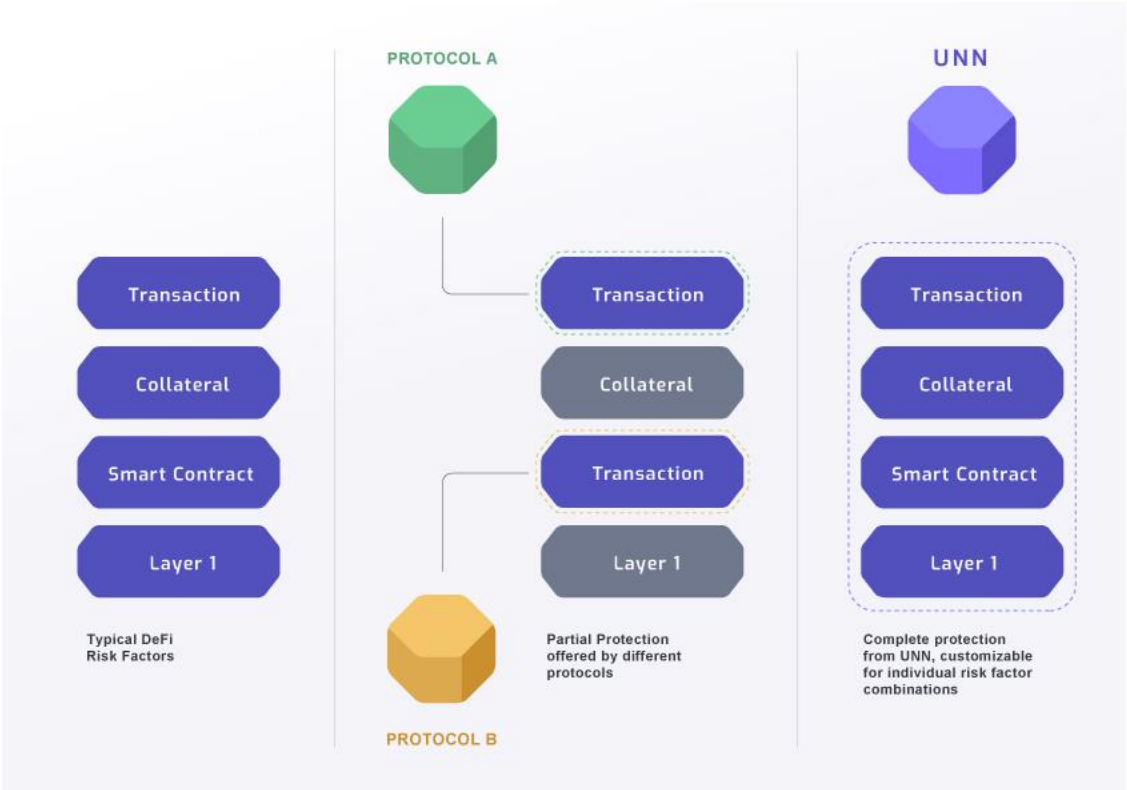

図 1: DeFi 参加者はさまざまなレベルのリスクにさらされていますが、現在のプロトコルはリスクの一部のみをカバーしています。これらのリスク。UNIONは、DeFiが成長するための安全な環境を作り出す完全な保護バンドルを作成します。

これらの構成要素を提供するために、UNION は次のプロトコル コンポーネントを提供します。 1. やりがいのある持続可能な方法でエコシステムを成長させる経済モデル。
2. 支払能力を維持しながら資本を有効活用する資本モデル。
3. マクロ条件に合わせて動的に調整しながら、供給と需要の曲線のバランスを取る価格設定モデル。
4. 急速に進化する DeFi の世界で市場適合性と現実的な主要市場を備えた一連の製品。

5. プロジェクトを保護、アップグレード、成長させるためのガバナンス プロセスと、そのガバナンスに対するインセンティブ。と
6. プロトコルへの信頼と採用を生み出すための財務およびリスク主要業績評価指標 (KPI) の透明性のある報告。

この文書では、これらの各コンポーネントについて次のセクションで説明します。

3. 経済学

UNION の DeFi Protection プラットフォームは、次の 3 つの主要コンポーネントに基づいています。

13. 効率的かつリアルタイムの価格発見メカニズムを提供する、補償保険料の動的な価格設定モデル
14. レバレッジを調整し、保護プールの支払い能力を最大化しながら、余剰資本を通じて利益を提供する資本モデル
15. 請求が公正かつ透明な方法で処理されることを保証する、多層ガバナンス、請求、および異議申し立てのメカニズム。

UNION 保護プラットフォームは 3 トークン システムで動作します。3 つのトークンは、UNN、uUNN、および pUNN です。UNN トークンは、保護要求および関連する紛争解決プロトコルへの投票、リスク パラメータの調整、インセンティブ プログラムの調整などのガバナンス目的に使用されます。保護の購入者は、保護ポリシーに対する権利を付与する uUNN トークンを受け取ります。保護のライターは、ライターが機能している保護プールの割合を表す pUNN トークンを受け取ります。uUNN トークンと pUNN トークンはどちらも UNION の流通市場で取引できます。

この 3 つのトークン システムは、ガバナンス トークンを保護トークンから分離するという明示的な決定を表しており、これにより利益相反を防止したり、NXM が経験したような予期せぬ市場の動きを回避したりできます。2020年9月 [5]。

3.1 保護の購入

購入者が個別またはバンドルで保護製品を購入するたびに、保護契約が生成されます。契約には次のことが指定されています。

1. 保護の種類 – これは、どの保護プールが保護を書き込み、その見返りにプレミアムを獲得するかを識別します。
2. カバー金額
3. 保険期間（開始日・終了日）
4. プレミアムレベル。

保険料と補償金額は、開始時にステーブルコイン DAI 単位で開始されます。ガバナンスによって承認された場合、追加の支払いおよび補償額の通貨を受け入れることができます。

購入すると、購入者は保護ポリシーに対する権利を示す uUNN トークンを受け取ります。保険料の預け入れまたは保険契約の開始日のいずれか遅い方の日から保護が開始されます。購入者は、この文書で後述する請求プロセスを通じて、保護の請求を行うことができます。

Uniswap流動性プロバイダーなどの承認されたチャネルを通じてUNNトークンの一部をステークする購入者は、保護プレミアムの割引を受けます。さらに、保護保持者は、ブロックごとに発生する UNN 報酬の少額を共有します。さらなる詳細

---

5 https://cryptobriefing.com/nexus-mutual-just-ran-out-defi-coverage-heres-why/

このインセンティブは将来提供される予定ですが、ガバナンス投票に基づいて終了する可能性があります。

あるいは、購入者は、この文書で後述する流通市場で保護ポリシーを販売することもできます。

3.2 資本モデル

資本モデルは、プロテクションライターの活用を最適化する基本的なコンポーネントです。つまり、保険や金融で使用される厳格な基準に基づいて支払能力を満たすために資本をロックすると同時に、プロテクションライターを惹きつけてエコシステム開発に資金を提供する経済的インセンティブを提供します。レバレッジを制御するために使用されるソルベンシー資本要件 (SCR) の詳細については、このドキュメントの後半で説明します。

SCRを超えるプール金額は、オープンソースプロトコルを介した担保付き融資など、追加の低リスク利回りの機会のために余剰プールに展開されます。これらのリターンはプールの保護ライターに共有され、追加の予備として数パーセントが確保されます。保護プール内の資本額が SCR を下回った場合、SCR に達するまで資金が余剰プールから取り出されます。

プロテクションを書き込んでプレミアムを獲得したい参加者は、強化したいプロテクションの種類を選択し、DAI に資本を入金することで関連するプールに参加します。デポジットが清算されると、保護ライターはプールの割合を証明する pUNN トークンを受け取ります。pUNN トークンは、流動性プロバイダーの流動性プール トークンに似ています。pUNN に基づいて、プロテクションライターはプールから得られる総プロテクション保険料の一部を獲得し、その見返りとして、トリガーされたプロテクション契約の補償金額の一定割合を満たす責任を負います。

プールプレミアムのシェアに加えて、保護ライターは自分の pUNN トークンを取得して、より多くの UNN を賭けることができます。さらに、pUNN の保有者は (pUNN をステークしている場合でも)、ブロックごとに発生する UNN のごく一部を共有します。このインセンティブは、ガバナンス投票に基づいて終了される可能性があります。

あるいは、保護作成者は、このドキュメントで後述する流通市場を通じて、pUNN トークンを他の購入者にオフロードすることもできます。

3.3 UNN ステーキング

UNN保有者は、保有株をステークして、流動性マイニングを通じて追加のUNNを獲得できます。インセンティブは、流動性プロバイダーとガバナンス目的のロックされたトークンの 2 つの一般的なカテゴリに分けられます。

UNIONは、Uniswapをはじめとするさまざまなプロトコルや DEXに流動性を提供するために、ホルダーにUNN Geyserを提供します。インセンティブに関する詳細は後日お知らせします。追加のインセンティブはガバナンス プロセスを通じて発表され、投票されます。

ステーキングの 2 番目のカテゴリである UNN ガバナンスのロックにより、保有者は分散型ガバナンス プロセスを通じて UNN の将来の形成に参加することができます。UNN は 1 か月から 4 年間までのさまざまな期間ロックでき、その間は引き出しや譲渡ができません。ステークされた UNN は、エコシステムの成長と有用性を促進するために発表される追加のインセンティブとともに、ロックされた条件に比例した報酬を獲得します。

4. ガバナンス

過去数か月にわたって、DeFi の「イールド ファーミング」活動により、DeFi の重要な側面である分散型ガバナンスに対する信頼がさらに高まりました。いくつか例を挙げると、Curve、Yearn、Compound などのプロジェクトは、適切に構造化され、奨励されれば、プロトコルの進歩のためのガバナンスに対するコミュニティからの積極的な関与が達成できることを実証しました。

ガバナンス構造は、コミュニティの利害関係者と UNION DAO の 2 つの層で構成されています。どちらの目的も、UNION が事業開発、技術開発、保険金請求評価、リスク管理のあらゆる側面において公正、透明、かつ持続可能な方法で運営されることを保証することです。タスクの範囲は、日常的な運用上の決定 (異議の申し立ての裁定、リスク パラメーターの更新など) から、戦略的な決定 (新しい保護契約の提案、エコシステムのトークンノミクスの調整など)、緊急の「ガラスを破る」決定 (必要に応じて機能の一時停止など) まで多岐にわたります。

UNN を保有する人は誰でもコミュニティの利害関係者とみなされ、UNN ステーキングの前のセクションで概説した経済的インセンティブとともに、議決権と引き換えに UNN をロックすることでガバナンス プロセスに参加することができます。また、便宜を図るため、またはDAOへの参加などのより戦略的な成果を得るために、保有者が自分の議決権を他人に委任する手段も用意されることになる。

DAO は、コミュニティの利害関係者が決定に達できない状況の仲裁者として機能し、UNION エコシステムに有害とみなされる可能性のある決定を無効にするためのフェイルセーフとしても機能します。DAO は当初、財団と、UNN に多額の資金を出資する UNN 保有者で構成されます。DAO メンバーになるための資格を得る金額と、そのようなメンバーになるためのメカニズムは将来共有されます。

さらに、金融、保険、ガバナンスの専門知識を持つ個人または団体が DAO の初期メンバーによって任命される場合があります。これらの DAO メンバーは、メンバーの行動が UNION エコシステムの成長にプラスに貢献すると仮定して、その任期にわたって権利が付与される UNN によって奨励される場合があります。UNION の目標は、スチュワードとして機能し、最終的にはすべての DAO ガバナンスを DAO の投票に従ってメンバーに移管し、ガバナンス プロセスの指示に従ってプラットフォームの開発と維持のみに集中することです。

5. 保険の数学入門

UNION の資本モデルの基本を説明する前に、保険の背後にある数学とリスク手法について簡単に説明します。リスク加重確率に精通している人は、資本モデルのセクションに進んでください。

従来の保険代理店が保険事故に対して多額の支払いを管理し、支払い能力を維持する方法の背後にある保険数理は、確率に関する 2 つの基本的な概念、1) 大数の法則 (LLN) と 2) 加重確率に基づいています。

LLN は、多数の試行または記録された観察から得られた結果の平均が期待値に収束すると述べています[6]。つまり、n 回出現する確率変数 X が与えられたとします。

サンプルの平均:

$$\bar{} = \frac{1}{}({}_1 + \cdots +)$$

期待値に収束する ( ):

$$\lim_{\to\infty} \bar{} = ( )$$

最も単純な例はコイン投げで、表が裏返る確率は 50% です。最初の数回のフリップでは、表と裏の比率が 50% には程遠い結果になる可能性があります。ただし、反転がさらに行われると、比率は予想される比率の 50% に向かって引き寄せられます。コイン投げを自動車事故などの保険事故の過去の出来事に置き換えると、企業が特定の条件下で事故が発生する確率をどのように予測できるかが理解できるようになります。

2 番目の概念である重み付き確率は、イベントのさまざまな結果に異なる重みを付けて、イベントの調整された期待値を導き出します。重み付けスキームは、値と客観的確率という 2 つの大きなカテゴリに分類されます。このホワイトペーパーでは、価値が結果の金銭的影響である価値加重変換に焦点を当てます。さらに、非線形の結果をモデル化するために使用されるさまざまなタイプの重み付け関数がありますが、これらについては、この文書の導入の焦点を超えています。n 個の異なる結果を持つイベント X が与えられ、確率 p が等しいとします。$_{私}$、および重み付け変数 w$_{私}$各結果について、イベントの期待値は次のように計算できます。

$$( ) = \sum_{=1} {}_1 * {}_1 + \cdots + * $$

[6] https://www.wikiwand.com/en/Law_of_large_numbers

保険の非常に単純な例は、1,000 人が月額 200 ドルの保険を支払っているとすると、年間 2,400 ドルとなり、1 年に 5 人が事故に遭う確率として、1 件の事故につき年間 50,000 ドルの費用がかかります。

- 事故が発生する確率は 5/1,000、重みは -50,000 ドルです
- 事故が起こらない確率は 995/1000 で、重み付けは +$2,400 です。
- 各被保険者の1年間の期待値は次のとおりです。

$$( ) = -\$50{,}000 * \frac{5}{1{,}000} + \$2{,}400 * \frac{995}{1{,}000} = \mathbf{\$2{,}138}$$

言い換えれば、会社が保険を掛ける人全員に対して、年間 2,138 ドルの収益が見込まれることになります。このサンプルは非常に小さいですが、LNN の原則 1 に従い、サンプル サイズが増加するにつれて、保険会社はその結果に対する確信を深めます。さらに、保険会社は、個々の保険に対する保険料請求を最適化するために、個人、被保険車両、被保険者の地域などのリスク プロファイルを考慮します。

この確率で重み付けされた結果は、多額のマイナスの支払額が認識されている中で、保険会社が事業を継続する方法の基礎を形成します。

6. 資本モデル

資本モデルは、義務を果たし、一定期間にわたって支払い能力を維持するために、資本プールがどれだけ保持する必要があるかを決定します。プールは、カバー額のエクスポージャーに見合った担保を 100% 保持することもできますが、確率的にイベントが発生することを考慮すると、これは非常に非効率的な資本の使用となります。

従来の保険会社は、リスク・リターンのプロファイルを強化し、レバレッジの量を制限する規制要件の範囲内で事業を行うためにレバレッジに大きく依存しています。米国では、企業は州ごとに異なるルールを持つリスクベースキャピタル（RBC）アプローチを利用しています。EU では、企業は EOIPA のソルベンシー II フレームワークによって定められた基準を使用しています。[7]。

ソルベンシー II フレームワークは、欧州企業が最低資本要件 (MCR) とソルベンシー資本要件 (SCR) の組み合わせを満たすことで、1 年間にわたり 99.5% の確率で義務を履行できることを保証します。

保険業界の標準であることを除けば、このフレームワークは金融市場でよく知られているリスク指標、つまりバリュー・アット・リスク、つまり VaR85% (MCR の場合) または VaR99.5% (MCR の場合) に類似しています。

---

[7] https://www.actuaries.org.uk/system/files/field/document/IandF_SA2_SolvencyII_2016.pdf#:~:text=The%20SCR%20for%20each%20individual、in%20the%20stressed%20balance%20sheet。

SCR）。そのため、SCR は各保護プールのロックされた資本、ひいては低リスクの利回り機会を通じて報酬を獲得するために使用できるロックされていない資本を決定するための保守的で正当なベースラインであると考えられます。

SCR と MCR の計算の唯一の違いは確率しきい値であるため、このホワイトペーパーでは SCR についてのみ説明します。SCR はモジュール式フレームワークを採用しています。SCR は最初に保護モジュールごとに計算され、次にモジュール全体で集約されて、全体的な SCR が計算されます。Solvency II では、追加の運用および調整モジュールが検討されています。当社は、ガバナンス投票の対象となり、適切な時期にこれらのモジュールとの類似点を検討し、実装します。

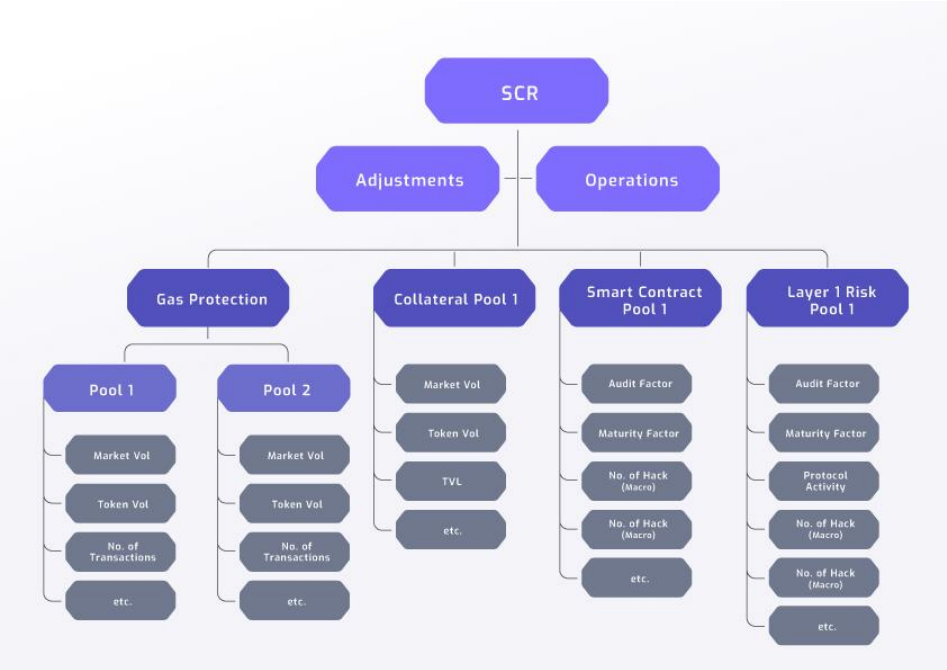

図 2: UNN に適用された Solvency II SCR フレームワーク。各保護タイプは、独自の保護プールを使用して複数のトークン/プロトコルに拡張できることに注意してください。この図は参考用です。

個々のモジュールには、保護されるリスクの種類を最もよく反映する SCR を計算するための異なるアプローチ (パラメーター、確率分布、およびアプローチ) があります。固定補償額商品の場合、SCR に使用される計算式は次のとおりです。

$$= \sqrt{\Sigma}、\quad \overline{(\ ,\ )\ *\ \ *\ \ \ *\ \ *}$$

どこ：

$$(\ ,\ ) = \left(\vdots \quad \begin{matrix} 1 & \cdots & \\ & \ddots & \cdots\cdots \\ \cdots & & 1 \end{matrix}\right)$$

- =リスクモジュール x の SCR。

- 、 =暴露の確率*私*と*j*それぞれ発生します。
- 、 = リスクのエクスポージャー（つまり、カバーされる量）*私*と*j*、 それぞれ。
- (,) =リスクの相関行列*私*と*j*。
- = リスク間の相関係数*私*と*j.*

各リスクカバレッジのモジュールに加えて、通貨モジュールもあります。*FX*、コンポーネント全体で予備として保持されている通貨の価格変動を考慮します。通貨は線形の価格設定プロファイルに従い、流動資産に応じた動作を示すため、パラメトリック VaR を使用して通貨モジュールで必要な資本を計算できます。

$$= \sqrt{\ ' \ \Sigma}$$

どこ ：

$$= (\vdots)^{1}$$

$$\Sigma = (\vdots^{11}_{1} \ \cdots \ \ddots \ \cdots \ ^{1} \cdots\cdots)$$

- =n 資産を持つポートフォリオ p のリスク価値。
- =信頼度に基づく Z スコア。たとえば、99% の信頼性の場合、Z スコアは 2.33 です。
- =n 個の資産の重みのベクトル。
- ' =重みベクトル x の転置
- Σ=の共分散行列*n*資産。
- = 資産の共分散*n*と*メートル*。

次に、個々のエクスポージャの相関行列を置き換えるだけで、モジュールを全体的な SCR に集約します。　個々のモジュールの相関行列を使用します。各プールが運営するには独自の SCR を満たす必要がありますが、全体的な SCR は UNION の全体的な財務健全性を監視するために使用されます。

初期パラメータは、発売時に入手可能な市場データの調査に基づいて設定されます。パラメータは継続的に監視され、市場動向に基づいてガバナンス投票の対象となり、定期的に更新されます。最初はパラメータが保守的であり、追加のデータが収集されるにつれて SCR が最適化されることが予想されます。

多様な DeFi 業界にサービスを提供するために、複数のプロトコルをサポートします。特定の保護契約は、独自のコインを持つ単一のプロトコルに限定され、リスク計算はそのコインのみに限定される可能性があります。ただし、提供される保護の多くは、実行中のトークン全体に適用されます。

別のプロトコル (例: イーサリアムの ERC20 トークン) で比較し、「同一対同一」の比較に到達するには、計算を正規化する必要があります。現在、SCRを計算するための基本通貨としてDAI単位を使用して評価していますが、DeFiでの優位性を考慮するとETHを検討する可能性があります。

合計 SCR は、さまざまな資金調達および保護書き込み操作の基準となるため、定期的に計算されます。ボラティリティが大きい時期には、当社は SCR を調整し、プールの支払い能力を保護するために迅速に行動します。計算はリソースを大量に消費するため、ガスを考慮してオフチェーンで実行されます。このドキュメントで後ほど説明する透明なエコシステムを作成する取り組みに従って、結果は指定されたブロック数の後にオンチェーンに投稿されます。

プールの流動性が SCR を下回った場合、資産は余剰プールから戻され、担保を SCR 制限まで「補充」します。プールの流動性が MCR を下回った場合、新しい保護契約を締結することはできず、資本が SCR 制限まで増加するまでプールからの資本引き出しは停止されます。

6.1 SCRを超えて

SCR は強力な出発点を提供しますが、モデリングの堅牢性を強化する可能性があるリスクに対する確立された財務アプローチに目をつぶることは避けるべきです。したがって、当社は金融市場で使用される追加のリスク指標を活用します。これには以下が含まれますが、これらに限定されません。

1. 条件付きバリューアットリスクの考慮[8](cVaR)、SCR または VaR を通過した後に予想される損失のサイズを測定します。たとえば、SCR はイベントの最大 99.5% に耐えるために必要な予備量のみを測定しますが、cVaR はイベントの残りの 0.5% における損失のサイズを測定します。
2. Student-t などのファットテール分布の組み込み[9]これにより、確率的リターンを計算する際に通貨のリスク プロファイルをより適切にモデル化できます。
3. デフォルトの確率を活用する[10](PD) は、保護契約の非線形的な結果をより適切に把握するために、バーゼル II ガイドラインに規定されている分析を行います。

[8]https://www.wikiwand.com/en/Expected_shortfall
[9]https://www.wikiwand.com/en/Student%27s_t-distribution
[10]https://www.wikiwand.com/en/Probability_of_default

7. 価格設定

保険数学の入門セクションで説明したように、保険会社は大量のデータを活用できるため、LNN を使用して効果的に保険料の価格設定を行うことができます。しかし、DeFiの世界では、特定の暗号資産価格を除けば、利用できる十分なデータがありません。このサンプル サイズが小さい問題は、スマート コントラクトまたはレイヤー 1 のリスクをカバーする保護製品に特に当てはまり、前述のイベントの相互干渉/相関にも二重に当てはまります。

このデータ不足に直面して、当社は、需要、限界相関、限界集中、プールサイズとSCRの比率、および一時的な考慮事項を含む製品固有のリスクモデルという5つの要素に基づいた動的価格設定モデルを使用します。

1. 需要係数は単調な需要曲線に基づいており、目標の最適需要に基づいて継続的に上下に調整されます。需要が増加すると、需要が減少するように最適需要曲線に沿って価格が上昇し、需要が最適需要を下回った場合はその逆になります。需要が継続的に目標需要曲線を上回っている場合、目標需要曲線は上方にシフトし、需要が需要曲線を下回る場合はその逆になります。

2. 限界相関係数と限界集中係数は、保険契約エクスポージャーの追加および削除に基づいて、総相関/集中の増加または減少を測定します。言い換えれば、プールのリスクに大きな影響を与える保護の購入はより高価になるということです。私たちのフレームワークは限界VaRの財務指標に基づいています。

3. プール サイズと SCR の比率は、SCR 比率に対するプールの保護力 (ロックされた資産とロックされていない資産の合計) を測定します。この比率が低下すると保険料の価格は上昇し、その逆も同様です。
4. 製品固有のリスク モデルは、商品のリスク リターン プロファイルを最もよく捉えるモデルです。提供される各種類の保護は、最適なものが得られるよう分析され、オプション、債券、クレジット デフォルト スワップなど (ただしこれらに限定されない) の財務モデルから導き出されます。他の業界のモデルも調査され、適合するものが見つかった場合には組み込まれます。

この価格モデルでは、次の動作が可能になります。

1. 需要が増加し、供給が減少すると、保険料率が増加します。
2. プールに対する相関リスクと集中リスクが増加するにつれて（他のプールに書き込まれた保護からであっても）、保険料率が増加します。
3. 個人のボラティリティなど、関連する全体的なマクロリスクが増加すると、保険料率が上昇します。

8. 保護製品

UNION が提供する製品には、より手頃な価格で完全な補償範囲を提供するためのこれらの製品のバンドルなど、さまざまな種類がありますが、現在調査中で発売を優先している 3 つのサンプル製品を共有します。

これらのアプローチは私たちの現在の考え方を表しており、精度、入力制限、容量制限のバランスを取るより効率的な方法が見つかった場合には調整される可能性があります。当社は保守的な市場開拓戦略を採用して、初期段階の問題を特定し、必要に応じて製品発売の優先順位を再設定し、その後、主流の機会にスケールアウトします。

8.1 保護 1: トランザクションガス

最初のガス保護製品は、購入した保護期間にわたって固定のカバー額でシングルステップ送信トランザクションのガス超過をカバーします。この商品は、購入者が選択した一定のガスストライキを超えるガス量をカバーします。この金額は、保護期間の終了までに購入したカバー金額から差し引かれます。

例として、あるアドレスから別のアドレスにトークンを送信するためのガスが 50 グウェイの場合、今後 30 日間に 70 グウェイ以下の支払いを希望するアクティブ イールド ファーマーは、上限 100 グウェイのガス保護契約を購入できます。 30 日間 5 ETH のカバー額。したがって、今後 30 日間、適格な取引で 70 gwei を超えるガスは、5 ETH のカバー額に対して請求できます。保護は、5 ETH が使用されるか、30 日間の有効期限が経過するまで、どちらか早い方まで購入者をカバーします。

この製品の背後にある製品固有のリスク モデルは、オプション モデルを活用しています。本質的に、カバレッジの購入者は、米国のコール オプションを購入する場合と同じリスク プロファイルを示します。同様に、プロテクションを作成しているプールは、ネイキッドアメリカンコールオプションを販売しています。アメリカのコール オプションは、ブラック-ショールズ モデルで適切に近似できます。[11]低金利環境下で短期間で。長期間の場合、アメリカのコール オプションは二項オプション モデルによってより正確に計算できます。[12]ウィリアム・シャープによって提案されました。

どちらのアプローチでも、モデルは次の動作を可能にします。

1. 対象商品の変動が大きいほどプレミアムは高くなります。
2. 対象となる上限が現在の価格から遠ざかるほど、プレミアムは低くなります。
3. カバーの購入期間が長ければ長いほど、保険料は高くなります。

この製品は、1) 過去 6 か月間で DeFi 参加者が経験した高額なガス料金の即時解決、2) 十分にテストされた財務モデルの適用、および大量の「価格」データを引き出すことを考慮すると、導入者にとって非常に優れた市場適合性を持っています。から。

---

[11]https://www.wikiwand.com/en/Black%27s_estimated
[12]https://www.wikiwand.com/en/Binomial_options_pricing_model

製品が成熟するにつれて、yearn.finance を介した USDT のステーキングなどの複数段階のトランザクションをカバーするように保護を拡張します。保険料は、最初から最後までの最も効率的な経路の分析と、複数のステップにすべて影響を与える基礎的なガス移動の確率的発生に基づいて最適化されます。

8.2 プロテクション 2: 担保比率

担保による保護も、購入された保護期間にわたって固定の補償額となります。この商品は、ユーザーが選択した設定比率を超える任意の担保額をカバーします。超過した担保は、保護期間が終了するまで固定補償金額に対して請求することができます。

たとえば、超過担保 (OC) 比率が 150%、清算比率が 50% の場合、借り手は代わりに、減額された担保比率 x% と、貸し手に同じリスクをもたらす保護契約を貸し手に転記することができます。この場合の保護契約は、原資産に対する米国のプットオプションによって適切にモデル化することもできます。価格下落により担保が清算された場合、プットオプション保護が発動され、元のOC比率150%と縮小後の比率x%の差を貸し手がカバーします。

オプションを使用する方法と利点は、ガス保護製品ですでに説明されています。

8.3 保護 3: スマート コントラクト

NXM などの他のスマート コントラクト カバーの発売を考慮すると、この製品の使用法は十分に説明され、理解されています。つまり、この契約は、購入者の資金に直接影響を与える可能性もあれば、影響を与えない可能性もある「意図しないコードの使用」を対象としています。イベントが発生している限り、ガバナンスからの承認を条件として、買い手に支払いが行われます。

ただし、統計的な観点から見てスマート コントラクトのハッキング イベントが少ないことを考えると、製品固有のモデルとして調査するのが適しているのは、クレジット デフォルト スワップ (CDS) モデルであると考えられます。不払いや債務不履行に対する保険として説明されることが多い[13]、CDS モデルは、統計的に低い記録を持つ予測不可能で非線形の損失をモデル化しようとします。これは、スマート コントラクト リスクのリスク プロファイルと非常によく似ています。具体的には、不均一なポアソン過程を利用する二重確率的 (別名、コックス過程) 強度価格モデルを選択します。[14]。

---

[13] https://www.investopedia.com/terms/c/credit_default_insurance.asp#:~:text=A%20credit%20default%20swap%20(CDS,exchange%20for%20a%20periodic%20fee.&text=Credit% 20default%20swap%20have%20existed%20since%201994。

[14] http://www.columbia.edu/~mh2078/FoundationsFE/credit_models.pdf

9. 保護のための流通市場

堅牢でスケーラブルな DeFi 保護エコシステムに向けた重要なステップは、保護書き込みプロトコル間のリスク共有メカニズムの開発です。従来の保険業界におけるこのメカニズムに似ているのが再保険です。再保険は、複数の保険会社が他の保険会社から保険契約を購入することでリスクを共有し、自社の損失を制限するものです。つまり「保険会社のための保険」です。

暗号通貨がもたらすイノベーションにより、私たちは、DeFi市場にふさわしい公正かつ透明な方法で、プロテクションの作成者と購入者がリスクを流動性と交換できるプラットフォームを構築します。個々の参加者がポリシーを交換することを期待しているだけではありません（YarnとRaribleが採用したNFTアプローチと同様）[15]、参加者や他のプロトコルが保護プール参加トークンを交換またはオフロードしていることも確認されています。リスク移転に加えて、流動性のある二次保護市場により、ソルベンシーマージン救済を含む資本管理の改善、誤った価格設定の保護リスクに対する裁定取引の機会、別の保護プロトコルのリスク専門知識へのアクセスが可能になります。

DEX には多数のプロトコルとモデルがあります[16]私たちは、0x で使用されているようなオンチェーン決済モデルを使用したオフチェーン計算を調査しています。

10.クレーム評価

DeFiの世界では、不正行為から保護しながら分散型の意思決定と参加を可能にする保護ポリシーの請求プロトコルを提供することは困難な問題です。保険契約の購入者と作成者の KYC を要求する集中管理された組織がなければ、悪意のある者が同じ保険契約の保険購入者と作成者の両方として行動するなど、システムを悪用する可能性があります。この問題は、オラクルの使用によるガス保護コンタクトなどの特定の保護ポリシーでは完全に取り除くことができますが、スマート コントラクト保護などの他の保護ポリシーでは、最終決定を行うために投票メカニズムが必要です。

10.1 請求

請求の乱用やリソースの浪費を抑制するために、プロテクション購入者は、請求を開始するための請求期間中、プロテクション契約のプレミアムと同額のステーブルコインをロックインする必要があります。購入者が悪者としてフラグを立てられていない限り、ステーブルコインは請求の評価が完了すると購入者にリリースされます。

請求が提出されるとすぐに、プール内の補償金額はロックされ、ロックされた金額の拠出額は、プールの割合に基づいて保護プール参加者に比例配分されます。トークンは、要求が完了するまでロックされたままになります。

---

[15]https://gov.yearn.finance/t/partner-up-with-rarible-for-nft-insurance/4530
[16]https://yos.io/2018/11/16/ethereum-signatures/

拒否された場合、その時点でプールに戻ります。または、請求が支払われ、その時点でプロテクション購入者に引き渡されます。

ガス保護など、オラクルを使用して自動的に判断できる政策の場合、投票メカニズムをトリガーする必要はありません。プロテクションの購入者は、関連する詳細情報を添えて請求を提出するだけで済みます。設定されたタイミングウィンドウの後、条件が満たされた場合、UNION プロトコルが自動的に補償金額をリリースします。必要に応じてバイヤーまたはライターがチャレンジ プロトコルにアクセスできるように、タイミング ウィンドウが設定されています。

スマートコントラクト保護などの投票メカニズムを必要とするポリシーについては、UNION は 3 層のガバナンスメカニズムを採用して、すべての参加者のインセンティブを調整します。最初の層は、保護プール内の保護ライターです。2 番目の層は、すべてのプールの保護ライターです。3 番目の層は UNION DAO です。ポリシーに応じて、最大 3 つのレイヤーすべてがデフォルトで関与する場合があります。クレームを転送するには、関係する各層で過半数の合意に達する必要があります。過半数に賛成票を投じるインセンティブと、過半数に反対する投票を阻害するインセンティブが存在します。さらに、下位層が一定期間内に決定に至らない場合には、阻害要因となるでしょう。

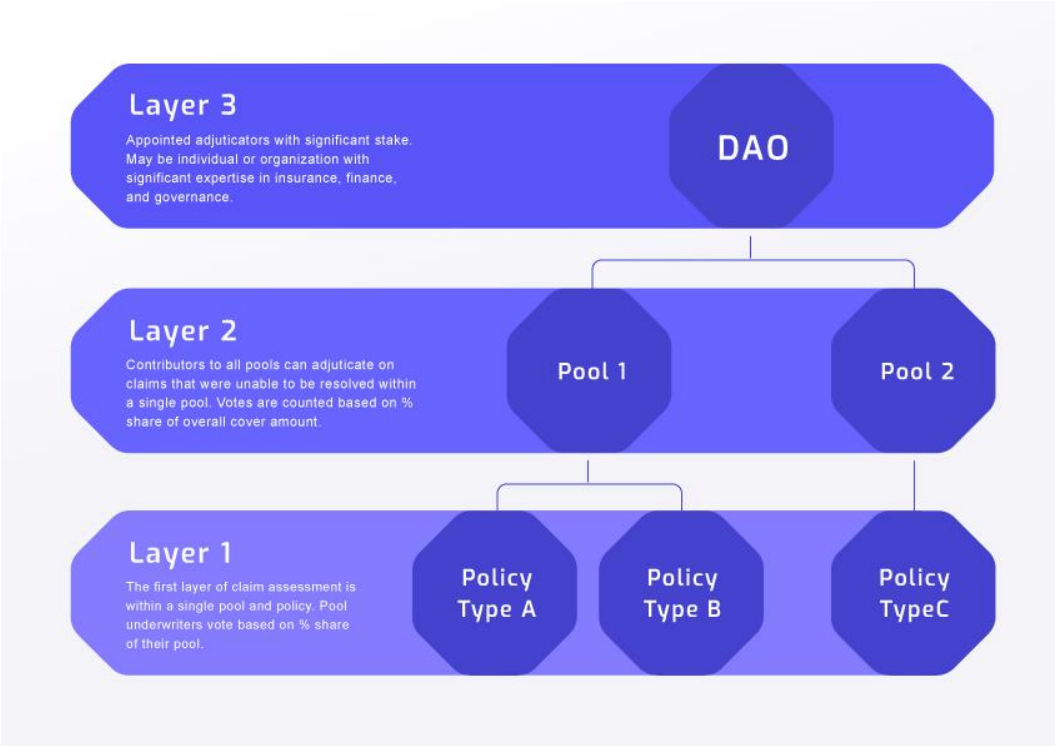

図 3: UNN エコシステムのすべての参加者を保護するために、各プールがエスカレーションと異議申し立てのプロセスを備えた独自の分散型コミュニティとして機能するガバナンス フレームワークが存在します。

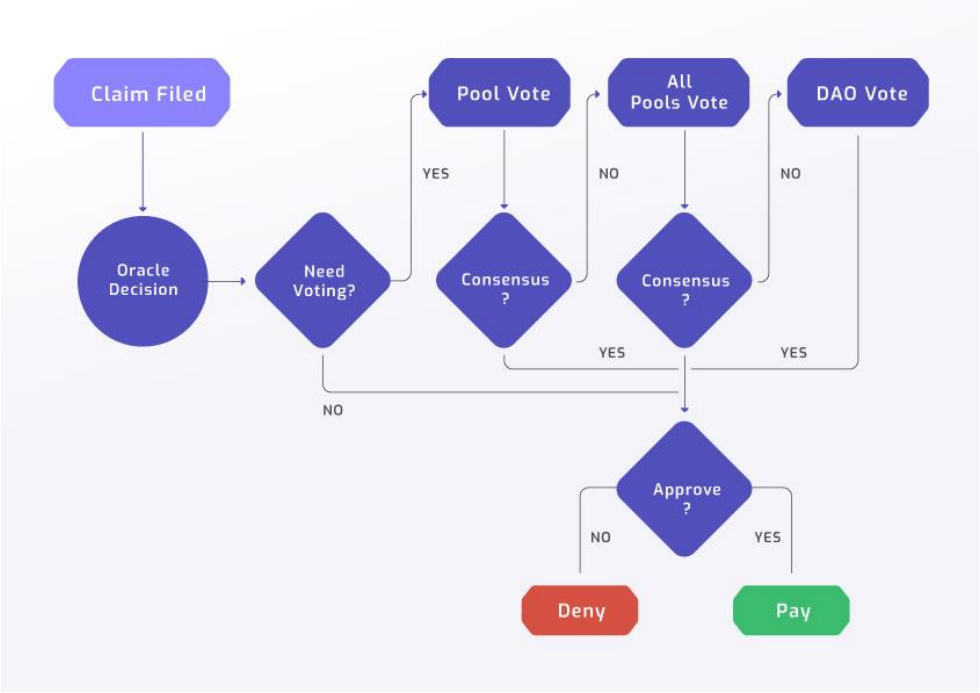

図 4 : エスカレーション プロセスを示す簡略化された請求フロー。明確にするために、チャレンジ フローは除外されています。

10.2 チャレンジプロトコル

すべての参加者に公平なシステムを提供するために、チャレンジ プロトコルが確立されます。請求の決定ごとに、プロテクションの購入者と作成者の両方がチャレンジ プロトコルにアクセスして、請求の決定または特定の投票結果に異議を唱えることができます。各請求の決定後、請求の性質に応じて、チャレンジ プロトコルにアクセスできるタイミング ウィンドウが存在します。

挑戦するには、挑戦者が無視できない量のロックされたステーブルコインを必要とします。ガバナンス投票（エスカレーションプロトコルによって決定される）が最終的に挑戦者に有利な結果になった場合、ロックされたステーブルコインは解放されて挑戦者に戻されます。投票の結果が挑戦者に不利な場合、ロックされたステーブルコインは、予備として確保される少数のパーセンテージを差し引いて、保護プールに転送されます。

異議申し立てには、結果が出るまでに定義された時間があり、その間、請求は保留されます。結果が得られなかった場合は、異議を申し立てられた決定が有効となり、申し立てはそれに応じて処理されます。申立人からの異議申し立てに対して責任ある態度をとらないプールには、UNION DAO によって罰則が科せられます。

この「チェック アンド バランス」プロトコルにより、バイヤーとライターが互いに異議を申し立てたり、プロトコル自体による決定を行ったりすることができます。

10.3 エスカレーションプロトコル

分散型システムの悪用を防止し、UNION 保護システムがより良い方向に機能することを保証するために、エスカレーション プロトコルが設定されます。一部のクレームの種類では、エスカレーション プロトコルが自動的にトリガーされます。また、参加者がチャレンジ プロトコルにアクセスするなどして手動でエスカレーションをトリガーできる場合もあります。

UNION DAO より下位の投票レイヤーでは、参加者は決定をより高いレベルのガバナンスにエスカレーションしてレビューすることを選択できます。これは、異議申し立てプロトコルまたは請求評価からの標準的な裁定プロセスが原因である可能性があります。エスカレーションを引き起こす当事者は、適切な量のステーブルコインをロックインする必要があります。投票がエスカレートして党に有利な結果になった場合、ロックされたステーブルコインは党に返還されます。。それ以外の場合、ロックされたステーブルコインは、関与するガバナンス投票当事者間で分割され、少数の割合が緊急予備として確保されます。

11.透明性

参加者が他の参加者と経済的に対立し、支払いによって大きな二元的な結果が生じる可能性があるシステムを信頼するには、透明性が重要な要素です。ブロックチェーンの利点の 1 つは、チェーン上のすべてのトランザクションを追跡する透明性ですが、この情報にアクセスして重要な財務主要業績評価指標 (KPI) を導き出すことは別の話です。そのため、UNN は、SCR、プール金額と SCR の比率、プールごとの契約数、補償金額の分布などの財務 KPI に対する API や Web ページなどの主流アクセスを提供します。

透明性にとって同様に重要なのは、相関行列、ボラティリティ計算、ハザード関数計算などを含む、プレミアム価格設定と SCR に使用される特定のオフチェーン リスク パラメーターへのアクセスです。

12. 競争上の優位性

DeFi市場における保険のニーズの高まりにより、いくつかの新興保険プロジェクトに注目が集まりました。保険相互会社、株主スタイルのプラットフォーム、分散型価格デリバティブ（オプションなど）は、資金がDeFiプロトコルに流入し続けるにつれて、スマートコントラクトのリスクに対する需要の高まりに対する潜在的な解決策として検討を集めました。

さまざまな保険プロトコルは、それぞれユーザーに独自の長所と短所を提供します。これは、繁栄している DeFi スタックのオプション性と共鳴しており、選択はユーザー次第です。特に、これまでに DeFi ユーザーに提供されている主な種類の保険は、4 つの異なる保険プラットフォームです。これらは、今日の DeFi ユーザーに提供されている経済モデル、ガバナンス、および補償の種類を簡潔にカバーするのに最適です。

明らかなことは、分散型保険のフレームワークがテストされており、明確な需要と急速に進歩している少数の実用モデルの両方が存在することです。以下では、DeFi 保険のオプションの範囲を次のように見ていきます。

1) 分散型KYC保険相互会社 --**ネクサス相互：**DeFi市場でこれまでに最も確立された保険プロトコルの1つであり、請求に応じる実績があります。ただし、Nexus Mutual は KYC のみのプラットフォームであり、すべてのメンバーに対して面倒な KYC 要件が必要です。多くのDeFiユーザーにとって、これは参加を妨げる要因であり、リスク評価者による潜在的な資本流入を制限します。さらに、Nexus Mutual は 1 つのリスク要因、具体的にはスマート コントラクト リスクのみをカバーします。

2) 分散型非KYC保険相互保険 --**y保険をかける**(*Nexus Mutual が引/受*): Yearn Finance の常駐シェフである Andre Cronje が擁護し、yInsure により、yVault ユーザーは yInsure 経由で KYC なしで Nexus Mutual の引受による補償を獲得できるようになりました。これは多くの YFI ユーザーにとって大きな進歩です。ただし、yNFT 保険トークン (KYC なしで Nexus Mutual が引受) をイールド ファーミング SAFE トークンに使用する場合投機バブルを引き起こした[17]NXMトークンの価格は、最終的にはSAFEの劇的な崩壊によって引きずられました。

3) 分散型デリバティブ オプションの価格設定 --**オピン**:Opyn は、ユーザーが公開市場でコールおよびプット オプションを作成するための汎用オプション プロトコルである Convexity に基づいて構築されています。保険には完全には適合しませんが、保護契約を提供するために使用できるオプションの側面があります。ただし、Opyn のカバレッジ価格は Uniswap の流動性の関数であり、oToken は Uniswap の AMM モデルを通じて売買されます。さらに、Opyn は現在、スマート コントラクトの脆弱性に対する広範な保険保護に向けて調整されていません。

4) 分散型非KYC市場取引株主保険 –**確かに：**分散型保険モデルを使用する新規参入企業の 1 つが NSure です。これも、より伝統的な株主スタイルの構造をプラットフォームに導入しています。NSure は現在、Rinkby テストネットで MVP を獲得しています。ただし、Nexus Mutual と同様に、Nsure はスマート コントラクト保護のみを提供しています。

現在利用可能な一連の DeFi 保護オプションは有望です。ただし、それぞれに、構成可能な DeFi スタックをゼロから構築する場合に特有の明確な利点と欠点があります。

UNIONでは、1) DeFi取引のコストとリスクに対処するバンドルされた保護、2) 包括的な分散型サービス、3) 保険および金融業界で使用されている実証済みのモデルを活用した堅牢な資本および価格設定モデル、4) を支援する流通市場の組み合わせを採用しています。保護参加者はリスクを分散し、5) すべての参加者を保護する分散型ガバナンス フレームワークにより、当社は業界の最前線に留まり、ネットワークを継続的に成長させることができます。

[17]https://cryptobriefing.com/nexus-mutual-just-ran-out-defi-coverage-heres-why/

13. 結論

DeFi の現状は野心的であり、爽快でもあります。DeFiが参入障壁を乗り越えるのは時間の問題のように見えますが、その時点に到達するには、業界が主流にアピールし、業界が急速なイノベーションの「本番環境でのテスト」と必要なガードレールのバランスをとるまでに多大な作業が必要です。

DeFiの取引量とTVLの急激な増加により、高い取引コスト、レバレッジの非効率な使用、TVLの不十分な保護など、対処する必要がある圧力ポイントが浮き彫りになっています。UNION は、革新的なテクノロジー、動的モデル、分散型参加およびガバナンスのフレームワーク、および他の DeFi ビルディング ブロックとの組み合わせ可能性を通じて、これらの差し迫った問題点の解決を目指しています。マーケットフィットを備えた製品と、すべての参加者の行動を調整するインセンティブを備えたUNIONは、DeFiの重要なコンポーネントになると私たちは確信しています。

ご質問や当社のテクノロジーについての議論が必要な場合は、当社のソーシャル チャネルのいずれかにご参加ください。

不和：https://discord.gg/f5EQ4AH 電報：
https://t.me/UNNFinance ツイッター：
https://twitter.com/unnfinance

リスク要因と開示[18]

重要なお知らせ: 購入予定者は、トークンの購入が自分に適しているかどうかを判断する際に伴うリスクを慎重に考慮する必要があります。そのリスクの一部を以下にまとめます。当社は、このリスク要因および開示のリストを随時更新する権利を留保します。

トークンに関する開示

トークンの性質

このホワイトペーパーに明示的に記載されている場合を除き、トークンには、明示的か黙示的かを問わず、UNION Foundation プラットフォーム上の使用、目的、属性、機能または機能を含むがこれらに限定されない、いかなる権利、使用、目的、属性、機能または特徴もありません。 。当社は、トークンがいかなる権利、使用、目的、属性、機能または特徴を有することを購入者に保証せず、いかなる形でも表明しません。トークンの購入は、投票、分配、償還、清算、専有権（あらゆる形式の知的財産を含む）を含むがこれらに限定されない、当社またはその収益または資産に関するいかなる形式の権利も購入者に提供するものではありません。 、またはその他の経済的または法的権利。当社への融資ではありません。

トークン、UNION Foundation プラットフォーム、およびトークンの発売を理解するには、高度な技術的専門知識が必要です。購入予定者は、関連する技術的側面を十分に理解していない限り、トークンの購入を進めるべきではありません。

トークンは返金不可です

トークンのローンチが完了していないことに関連してこのホワイトペーパーに記載されている場合を除き、当社は理由の如何を問わずトークン所有者に返金を行う義務はなく、トークン所有者は返金の代わりに金銭またはその他の補償を受け取ることはありません。トークンは、購入者の選択によって引き換えることもできません。このホワイトペーパーに記載されている記述は、当社の目標とそれらの目標を達成するための望ましい作業計画を表現したものにすぎません。また、固有の価値の約束や、トークンが特定の価値を保持する保証など、トークンに関して将来のパフォーマンスや価格についてのいかなる約束も行われません。

トークンは「現状のまま」で提供されます

トークンは「現状のまま」で提供されます。関連当事者およびそれぞれの取締役、役員、従業員、株主、関連会社およびライセンサーは、いかなる表明も行いません。

---

[18] **ノート：**リスク要因は、UNION Foundation プラットフォームまたはトークンの特定のリスクも含めて全体的に検討する必要があります。

トークンおよびUNION Foundationプラットフォームが中断されないこと、エラーがないこと、有害なコンポーネントがないこと、安全であること、または紛失または破損していないことの保証を含む、トークンに関する明示的、黙示的、法的またはその他のいかなる種類の保証。適用される法律で禁止されている範囲を除き、関連当事者およびそれぞれの取締役、役員、従業員、株主、関連会社およびライセンサーは、商品性、満足のいく品質、特定の目的への適合性、非保証性の黙示の保証を含むすべての保証を否認します。権利侵害、または静かな享楽、および取引、使用、取引の過程から生じるあらゆる保証。

トークンには価値がない可能性があります

トークンには価値がない場合があり、トークンの流動性の保証または表明はありません。当社は、トークンの市場価値、トークンの譲渡可能性および/または流動性、および/または第三者またはその他の方法によるトークンの市場の利用可能性については、今後も責任を負わないものとします。

トークン市場の発展の欠如

トークンがリストに掲載されたり、他の暗号通貨や法定通貨と交換できるようになるという保証はありません。トークンが取引所で利用可能になる場合、そのような取引所が存在する場合、その取引所は規制監督の対象にならない可能性があり、当社は取引所サービスプロバイダーに関していかなる保証も与えないことに明確に注意する必要があります。これまでトークンの公開取引市場は存在しなかったため、トークンの発売によってトークンの活発な市場や流動的な市場が形成されない可能性があり、トークンの価格は不安定になる可能性があります。トークン所有者はトークンを簡単に処分できない場合があり、流通市場が発展しない場合、トークン所有者はまったく清算できない場合があります。提案されたトークンの譲渡は、提案された譲渡先が当社の KYC および AML 手順 (本人確認および資金源の確認を含むがこれに限定されない) を満足に完了していない状況では、当社によってブロックされる場合があります。購入者は、その後の販売に関する制限を認識する必要があります。

UNION Foundation プラットフォームの存続可能性とトークンの使いやすさは、他のプラットフォーム、アプリ、販売業者、小売業者、dApp ストアなどとのパートナーシップの確立に依存します。したがって、そのようなパートナーシップの発展が少ない、または限られている場合、トークンは機能しなくなる可能性があります。購入者が寄付した全額が危険にさらされ、使用できなくなり無価値になります。

投機性の高い価格に関連するリスク

流通市場における暗号通貨の評価は通常不透明で、非常に投機的です。トークンは当社の資産に対する所有権を持たないため、いかなる有形資産によって裏付けられることもありません。流通市場にトークンの価値がある場合、その価値は短期間で大きく変動する可能性があります。購入者が拠出額全額を失う可能性がある高いリスクがあります。最悪の場合、トークンは無価値になる可能性があります。

不可抗力

トークンの発売と、このホワイトペーパーおよび開発ロードマップに記載されている当社の活動の実施は、不可抗力の状況により中断、一時停止、または遅延される場合があります。このホワイトペーパーの目的としては、「**不可抗力**「」とは、当社によって防止することができなかった異常な出来事および状況を意味し、市場勢力またはテクノロジーの変化、自然現象、戦争、武力紛争、大規模な内乱、争議行為、伝染病、ロックアウト、景気減速、長期化が含まれるものとします。エネルギー供給または通信サービスの不足またはその他の障害、地方自治体、州または連邦政府機関の行為、トークンの発売時には存在しなかった当社の制御を超えたその他の状況。

保険

銀行口座や金融機関の口座とは異なり、トークンを保証する民間保険に特別に加入しない限り、トークンには保険が適用されません。したがって、利用価値の損失または損失が発生した場合、購入者に求償権を提供するために当社が手配する公的保険会社または民間保険はありません。

<u>政府の開示</u>

当社は規制対象の投資信託ではありません

2020年6月に投資信託法が改正されてトークンも含まれるように定義が拡大されたため、トークンは投資信託法（2020年改正）に定められた「持分」の定義に該当しますが、トークンには償還の権利はありません。したがって、当社は投資信託法（改正）の規定に基づく投資信託としての規制の申請を行う必要はありません。

暗号資産法

ケイマン諸島の仮想資産法 (2020 年改訂) (「VA 法」) に従って、トークンを発行する特定の事業体はケイマン諸島金融管理局に登録する必要があります。VA 法は、次のように定義される仮想サービス トークンを除外するように定義されている仮想資産の発行を規制しています。

「仮想サービス トークン」とは、いつでも第三者と譲渡または交換できない価値のデジタル表現を意味し、アプリケーションまたはサービスへのアクセスを提供すること、またはアプリケーションまたはサービスに直接サービスまたは機能を提供することを唯一の機能とするデジタル トークンが含まれます。オーナー。

当社は退役軍人法に基づきケイマン諸島金融管理局に登録する予定です。購入者は、ケイマン諸島金融庁がこのホワイトペーパーを検討せず、会社またはトークンの取得のメリットについていかなる判断も下さないことを理解する必要があります。

ケイマン諸島金融管理局は当社またはトークンの運営を監督しません。

1 つまたは複数の管轄区域で不利な規制措置が講じられるリスク

暗号トークン、デジタル資産、ブロックチェーン技術の規制状況は未開発であり、管轄区域によって大きく異なり、重大な不確実性の影響を受けます。特定の管轄区域では、イーサリアムブロックチェーンに直接的または間接的に影響を与える、またはトークンの取得、所有、保持、販売、変換、取引、または使用の権利を制限する法律、規制、政策、規則を採用する可能性があります。法律、規制、政策、ルールの発展により、トークンが依存するブロックチェーンネットワークの運用の性質が変わる可能性があります。政府当局が関連当事者の業務を調査したり、関連当事者に対する執行措置を講じたりしないという保証はありません。これらすべてにより、関連当事者は判決、和解、罰金または罰金の対象となる可能性があります。

購入者は法的分類の責任を負います

トークンが特定の法域で証券とみなされる可能性、または将来的に証券とみなされる可能性があるリスクがあります。当社は、トークンが購入者の管轄区域内で有価証券となるかどうかについて、いかなる保証も提供しません。各購入者は、トークンがそれぞれの管轄区域で有価証券とみなされる場合のすべての結果を負担します。すべての購入者は、トークンの取得および/または処分がその関連する法域で合法であるかどうかを確認する責任を負い、各購入者は、それが違法となる法域ではトークンを使用しないことを約束します。購入者が、トークンの購入または使用がその管轄区域で合法ではないことを証明した場合（または、会社が登録やライセンスなどの追加の措置を講じた場合にのみ合法となる場合）、

暗号通貨と引き換えにトークンを取得することは、世界中のさまざまな規制機関によって今後も精査される可能性が高く、トークンの使用に影響を与える可能性があります。一部の法域では、当社がトークンを提供またはサポートする法的能力は、将来の規制または法的措置によって排除される可能性があります。特定の法域においてトークンの購入または使用が違法であると当社が判断した場合、当社はその法域での業務を停止するか、適用法に準拠する方法でトークンを調整することがあります。

購入者は譲渡制限を遵守する責任を負います

トークンはサードパーティの取引所に置かれる場合があり、将来の購入者やユーザーに公然とトークンを購入する機会を与えます。トークンの発売後に UNION Foundation プラットフォームに参加しようとするユーザーは、そのような取引所でトークンを購入する必要があります。逆に、トークンは、

トークンの所有者がUNION Foundationプラットフォームエコシステムからの離脱を希望する場合、そのような取引所で販売することができます。米国、中国、韓国、カナダ、シンガポールなどの特定の国における証券の流通に関する現行法により、それらの国の居住者へのトークンの販売が禁止されている場合があります。トークンを購入する場合、購入者はその後の販売に関する制限に注意する必要があります。

一般的なセキュリティリスク

盗難やハッキングのリスク

トークン生成イベントと初期コインの提供は、ハッカーや悪意のある行為者の標的になることがよくあります。ハッカーは、UNION Foundation プラットフォーム上にあるかどうかに関係なく、購入者のデジタル ウォレットに干渉しようとする可能性があります (「**購入者の財布**”）、UNION スマート コントラクト、またはサービス拒否攻撃、Sybil 攻撃、スプーフィング、スマーフィング、マルウェア攻撃、コンセンサス ベースの攻撃を含むがこれらに限定されないさまざまな方法でのトークンの利用可能性。このような攻撃は、購入者のトークンの盗難につながる可能性があります。

秘密鍵

購入者が購入したトークンは、購入者のウォレットまたは保管庫に保管される場合があり、アクセスするには秘密キーまたは秘密キーの組み合わせが必要です。したがって、購入者のウォレットまたはトークンを保管している保管庫に関連付けられた必要な秘密キーが失われると、そのようなトークンも失われることになります。さらに、購入者が使用するホスト型ウォレットまたはボールト サービスのログイン資格情報へのアクセスを取得するなど、そのような秘密キーにアクセスできる第三者は、購入者のトークンを悪用する可能性があります。当社は、かかる損失については責任を負わず、免責されるものとします。

公開キーを購入者のウォレットにマッピングできない

購入者が公開鍵を購入者のウォレットにマッピングできない場合、UNION Foundation プラットフォームに基づいて新しいブロックチェーンの初期残高を構成する場合、第三者がイーサリアム ブロックチェーン上の購入者のトークン残高を認識できなくなる可能性があります。

ウォレットサービスに互換性がない場合のリスク

トークンの取得と保管に使用されるウォレットまたはウォレット サービス プロバイダーは、トークンと技術的に互換性がある必要があります。これを確実に行わないと、購入者がトークンにアクセスできなくなる可能性があります。

暗号化分野における弱点または悪用可能な突破口のリスク

暗号技術の進歩、または量子コンピューターの開発などのその他の技術的進歩は、暗号通貨、イーサリアム ブロックチェーン、トークンにリスクをもたらす可能性があり、その結果、トークンの盗難や紛失が発生する可能性があります。

インターネット送信のリスク

トークンの使用には、ハードウェア、ソフトウェア、インターネット接続の障害などのリスクが伴いますが、これらに限定されません。当社は、原因の如何を問わず、UNION Foundation プラットフォームおよびトークンの使用時に発生する可能性のある通信障害、中断、エラー、歪み、または遅延に対して責任を負いません。暗号通貨での取引は取り消しできない場合があり、したがって、詐欺的または偶発的な取引による損失は回復できない場合があります。暗号通貨取引は、公開台帳に記録された時点で行われたとみなされますが、これは必ずしも取引が開始された日時ではありません。

ユニオン財団プラットフォームの開示

UNION Foundation プラットフォームが開発されるという保証はありません

各購入者は、次のようなことを期待すべきではなく、当社によるいかなる保証も表明も保証もないことを認識し、理解し、同意するものとします。

- UNION Foundation プラットフォームは今後も採用されるでしょう。
- UNION Foundation プラットフォームは、別の形式または変更された形式ではなく、会社によって開発されたとおりに採用されます。
- トークンを利用または採用するブロックチェーンが開始されます。と
- ブロックチェーンは、UNION Foundation プラットフォームへの変更の有無にかかわらず、また初期トークンの固定残高 (以下に定義) に一致する配布の有無にかかわらず、常に起動されます。

さらに、トークンの起動時に最初に生成されたトークン (「**初期トークン**」) は、UNION Foundation プラットフォーム上でいかなる機能も権利も持たず、初期トークンを保有することは、その所有者が UNION Foundation プラットフォームを使用できること、または UNION Foundation プラットフォームで利用されるトークンを受け取ることができることを保証、表明、または保証するものではありません。UNION Foundation プラットフォームが開始され、UNION スマート コントラクトが採用された場合でも、当社はその保証、表明、または保証を行いません。

UNION Foundation プラットフォームおよび関連ソフトウェアおよび/またはインフラストラクチャに関連するリスク

UNION Foundation プラットフォームはイーサリアム ブロックチェーンに基づいています。したがって、イーサリアムプロトコルの誤動作、意図しない機能、または予期せぬ機能により、トークンおよび/またはUNION Foundationプラットフォームが予期しないまたは意図しない方法で誤動作または機能する可能性があります。

イーサリアム ブロックチェーンは、価値交換のためのオープンソース プロトコルに基づいているため、UNION Foundation プラットフォームや UNION スマート コントラクトには、トークンに悪影響を及ぼしたり、トークンの紛失や盗難を引き起こす可能性のある意図的または非意図的なバグや弱点が含まれるリスクがあります。トークン、またはトークンにアクセスまたは制御する能力の喪失。このようなソフトウェアのバグや弱点が発生した場合、救済策がない可能性があり、トークン所有者はいかなる救済、返金、補償も保証されません。

イーサリアム ブロックチェーンでは、ブロック生成のタイミングはプルーフ オブ ワークによって決定されるため、ブロック生成はランダムなタイミングで発生する可能性があります。たとえば、配布期間の最後の数秒に当社の受信者のデジタル ウォレット アドレスに転送されたイーサは、その期間には含まれない場合があります。

購入者は、購入者が期待する時点でイーサリアム ブロックチェーンに購入者のトランザクションが含まれていない可能性があること、および購入者が支払いを送った同日にトークンを受け取れない可能性があることを認め、理解します。イーサリアム ブロックチェーンは定期的に輻輳が発生する傾向があり、トランザクションが遅延したり失われたりする可能性があります。個人が暗号トークンの購入で有利になるように、イーサリアム ネットワークに意図的にスパム送信することもあります。購入者は、イーサリアムブロックプロデューサーが購入者の希望時に購入者のトランザクションを含めない可能性があること、または購入者のトランザクションがまったく含まれない可能性があることを認め、理解します。

イーサリアム ブロックチェーンのネイティブの計算単位であるイーサ自体は、トークンと同様の方法で、または他の方法で価値を失う可能性があります。イーサリアムの詳細については、次の Web サイトを参照してください。 http://www.イーサリアム.org 。

当社の事業に関連するリスク。

UNION Foundation プラットフォームの成功は、UNION Foundation プラットフォームをユーザーにとって役立つものにする新しい製品やサービスを提供し、既存の製品やサービスを改善する継続的なイノベーションにかかっています。その結果、当社は製品やサービスの魅力と包括性を向上させ、新しいモバイル、インターネット、ブロックチェーン、その他のテクノロジーを効果的に組み込むために、研究開発に多大なリソースを継続的に投資する必要があります。当社が高品質で革新的な製品およびサービスを提供し続けることができない場合、追加のユーザーを獲得したり、現在のユーザーを維持したりすることができなくなり、当社の事業、経営成績および財務状況に悪影響を及ぼす可能性があります。

さらに、同社の成功は、ユーザーを UNION Foundation プラットフォームに引きつけ続け、製品やサービスへのエンゲージメントを強化できるかどうかにかかっています。UNION Foundation プラットフォームの既存および潜在的な競合企業には、同様のモバイル アプリケーションや Web サイトを運営する企業、または開発する可能性のある企業が含まれますが、これらに限定されません。これらの企業は、当社が利用可能なものよりも多くの技術リソースやその他のリソースを投入し、導入までの期間をより短縮し、既存のユーザー ベースと独自のテクノロジーを活用して、ユーザーが UNION Foundation プラットフォームの製品よりも優れていると見なす製品やサービスを提供する可能性があります。UNION Foundation プラットフォームの将来または

既存の競合他社は、ユーザーを引き付ける別のソリューションを導入したり、UNION Foundation プラットフォームと同様のソリューションを提供したり、より優れたブランディングやマーケティング リソースを提供したりする可能性があります。当社が UNION Foundation プラットフォームにユーザーを引きつけ続けることができなかった場合、当社の事業、経営成績、財務状況が損害を受ける可能性があります。

UNION Foundation プラットフォームの将来の成功も、提案されている運営の主要媒体としてインターネットを継続的に使用できるかどうかに大きく依存します。さまざまな理由により、インターネットの使用は当社が予想するように発展し続けない可能性があります。ユーザーが UNION Foundation プラットフォーム外でコミュニティを構築し始め、当社が革新に失敗した場合、当社の事業、経営成績、財務状況に悪影響を及ぼす可能性があります。さらに、UNION Foundation プラットフォームの市場、特にブロックチェーン技術を使用する市場は発展の初期段階にあり、習慣や使用習慣の大きな変化が絶え間なく急速に発生しています。当社は、業界の進化に伴い、市場参加者について多くのことを学び続けています。当社は、業界の変化をうまく予測したり、それに遅れを取ったりすることができない可能性があります。

UNION Foundation プラットフォームの潜在的なユーザーは、UNION Foundation プラットフォームの使用に影響を与える地域、地域、国内および国際的な経済情勢、その他の出来事や出来事の影響を受けます。

ブロックチェーントランザクションの不可逆的な性質

検証され、ブロックチェーン上にブロックとして記録されたトークンを含むトランザクションは、通常、元に戻すことはできません。トランザクションがエラーであったことが判明した場合、またはユーザーのトークンの盗難が原因であった場合でも、トランザクションを元に戻すことはできません。さらに、現時点では、仮想通貨やデジタル トークンの紛失または盗難に関して訴訟や苦情を提起するための政府、規制、調査、検察の権限やメカニズムは存在しません。その結果、当社は紛失したトークンを交換したり、トークンの誤譲渡または盗難に対する払い戻しを求めることができない場合があります。

プロトコルの修正

イーサリアム ブロックチェーンまたは UNION スマート コントラクトのソース コードの開発チームと管理者は、ネットワーク コミュニティによって承認および承認された場合、または受け入れられなかった場合、供給、セキュリティ、トークンの価値、または市場シェア。

鉱山攻撃のリスク

他の分散型暗号通貨と同様、トークンに使用されるイーサリアム ブロックチェーンは、二重支払い攻撃、マジョリティ マイニング パワー攻撃、「セルフ マイニング」攻撃、競合状態攻撃などを含む (ただしこれらに限定されない) マイニング攻撃の影響を受けやすくなっています。

攻撃が成功すると、トークン、予期されるトークンの適切な実行とシーケンス、および一般的にイーサリアム コントラクトの計算の予期される適切な実行とシーケンスにリスクが生じます。当社とイーサリアム財団の努力にもかかわらず、既知または新規のマイニング攻撃のリスクは存在します。上で説明したように、マイニング攻撃は、トークンが相互作用する他のブロックチェーン ネットワークも標的にする可能性があり、その結果、トークンも上記の範囲で影響を受ける可能性があります。

会社の開示

トークンジェネレータの法的構造

当社は、ケイマン諸島会社法（改正）に基づきケイマン諸島で設立された免除会社です。免除会社とは、企業利益の問題に関係なく、完全な能力を持つ自然人のすべての機能を行使することができ、永続的な継承を行うことができる別個の法人格を有する法人です。免除される会社の規約は、定款と定款の 2 つの文書に含まれています (「**記事**”）。通常、この条項では、ケイマン諸島の会社には少なくとも 1 人の取締役が存在しなければならないと規定されています。一般に、定款には、ケイマン諸島の企業の経営は取締役会の責任であり、取締役会によって実行されることが明記されています。定款で許可されている場合、ケイマン諸島の会社は、職務の遂行において調査員が負担したすべての責任および費用から、会社の役員および取締役を補償することができます。

ケイマン諸島の会社の定款には、その会社の授権株式資本（株式によって制限されている場合）または保証のレベル（保証によって制限されている場合）を明記する必要があります。基本定款には、会社のメンバーシップがどのように運営されるか、およびメンバーのそれぞれの権利が何であるかが記載されます。トークン所有者として、あなたは定款や定款の当事者ではなく、会社のメンバーではなく、会社の株式に対するいかなる権利や利益を得る権利も持たず、任命または解任する権利もありません。当社の取締役会。

経営陣への依存

UNION Foundation プラットフォームの競争上の地位を維持する責任を負う UNION Foundation プラットフォーム プロジェクト チームの能力は、上級管理チームのサービスに大きく依存しています。かかる上級管理チームのメンバーのサービスの喪失または減少、または追加の上級管理人材の誘致、維持、維持の不能は、UNION Foundation プラットフォームとトークンの価値に重大な悪影響を与える可能性があります。資格のある人材の数が少ないため、関連する専門知識を持つ人材の獲得競争は熾烈であり、この競争は、当社が既存の上級管理職を維持し、資格のある上級管理職をさらに引き付ける能力に重大な影響を与える可能性があります。

第三者への依存に関連するリスク

UNION Foundation プラットフォームは、完成したとしても、その導入と実装、開発、供給、その他のサポートの継続を、全体的または部分的にサードパーティに依存します。これらの第三者が業務を完了する、義務を適切に履行する、またはその他の誰かのニーズを満たすという保証はなく、そのいずれかが UNION Foundation プラットフォームおよびトークンの価値に重大な悪影響を与える可能性があります。

UNION Foundationプラットフォームとトークンへの関心が不十分

UNION Foundation プラットフォームまたはトークンが多数の個人、企業、組織によって使用されず、その機能の作成と開発に対する公共の関心が限定される可能性があります。このような関心の欠如は、UNION Foundation プラットフォームの開発とトークンの価値に影響を与える可能性があります。

UNION Foundation プラットフォーム開発のリスク

UNION Foundation プラットフォームや UNION スマート コントラクトの開発は、一般の人々の関心の欠如、資金不足、商業的な成功や見通しの欠如、主要人物の退職など、さまざまな理由で中止される可能性があります。

UNION Foundation プラットフォームの変更

UNION Foundation プラットフォームはまだ開発中のため、時間の経過とともに大幅な変更が生じる可能性があります。関連当事者は、UNION Foundation プラットフォームがこのホワイトペーパーに記載されている機能と仕様を備えていることを意図していますが、そのような機能と仕様はさまざまな理由で変更される可能性があり、そのいずれかが UNION Foundation プラットフォームが基準を満たしていないことを意味する可能性があります。購入者の期待。

その他のプロジェクト

UNION Foundation プラットフォームは、関連当事者と提携しているかどうかに関係なく、他の代替プロジェクトを推進する場合があります。また、そのようなプロジェクトは UNION Foundation プラットフォームに利益をもたらさない場合があります。

利益相反に関する開示

関連当事者のいずれも関連当事者と取引を行う可能性があり、利益相反が生じる可能性があり、その結果、市場原理によって決定されない条件で取引が終了する可能性があります。

購入者による承認と保証

謝辞

(i) このホワイトペーパー (またはその一部) にある情報にアクセスまたはその所有を受け入れるか、(ii) 支払いを転送し (法定通貨または暗号通貨かどうか)、トークンの購入に同意することにより、各購入者は以下のことに同意し、承認するものとします。

1. トークンは、いかなる管轄区域においても有価証券を構成するものではなく、またその構成を意図するものでもありません。このホワイトペーパーは目論見書やいかなる種類の提案文書を構成するものではなく、また、いかなる法域においても有価証券の提案や有価証券への投資の勧誘を構成するものではありません。

2. トークンは、投機取引目的で使用される有価証券またはその他の資産として意図されたものではありません。当社はトークンの交換所を運営しておらず、トークンの将来の価値についての保証はありません。当社は、第三者取引所内または第三者取引所を通じたトークンの取引については一切の責任を負いません。トークンには何の価値もない可能性があります。
3. このホワイトペーパーは、トークンの購入または売却に関するアドバイス、または購入オファーの勧誘に関するいかなる意見を構成するものでも、その一部を構成するものでも、その一部またはその提示の事実が、トークンの根拠を形成するものでもありません。 、または契約または投資または購入の決定に関連して信頼される。
4. 該当する法域の規制当局は、このホワイトペーパーに記載されている情報を調査または承認しておらず、お客様に対するホワイトペーパーの発行、配布、または配布は、適用される法律、規制要件、または規則が遵守されていることを意味するものではありません。
5. 当社と購入者との間のあらゆる合意、およびトークンの売買に関連する合意は、購入文書がない場合には、このホワイトペーパーに準拠するものとします。

6. このホワイトペーパーの他のセクションにかかわらず、適用される法律で許容される範囲で、当社は、不法行為、契約その他のあらゆる種類の間接的、特別、偶発的、結果的またはその他の損失（以下を含む）に対して責任を負わないものとします。購入者による本ホワイトペーパーまたはその一部の受諾または信頼に起因または関連して生じる、収益、収入または利益の損失、および使用またはデータの損失に限定されません。

7. ホワイトペーパー内のいかなる情報も、会社、トークン、またはトークンの発売に関するビジネス、法律、財務、税務に関するアドバイスであるとみなされるべきではありません。
8. 当社およびそのそれぞれの事業および運営、トークンおよびトークンの発売に関して、自らの法律、財務、税務、またはその他の専門アドバイザーに相談する必要があります。

9. 当社は、購入者のコンピュータ、携帯電話、またはその他のアクセスデバイスによって送信される UNION Foundation プラットフォームの操作から情報を収集する場合があります。この情報には、購入者の IP アドレス、識別子、名前、種類を含むがこれらに限定されないデバイス情報、オペレーティング システム、モバイル ネットワーク情報、購入者のブラウザの種類などの標準的なウェブ ログ情報、および購入者がアクセスしたページが含まれる場合があります。当社ウェブサイトにて。購入者が当社の Web サイトで位置情報対応デバイスを使用する場合、当社は地理的位置データを収集したり、購入者のデバイスからのセンサー データなどのさまざまな手段を使用して位置を特定したりする場合があります。たとえば、近くの携帯電話の基地局や Wi-Fi に関するデータを提供する場合があります。アクセススポット。購入者がウェブサイトまたはUNION Foundationプラットフォームにアクセスすると、当社または当社に代わって該当する第三者サービスプロバイダーは、購入者のコンピュータまたはその他のデバイスに Cookie と呼ばれる小さなデータ ファイルを配置する場合があります。当社は、トークンの発行を完了する、不正行為を明らかにまたは抑制する、技術的なバグを修正する、またはセキュリティ上の問題を排除するために、購入者の個人データを第三者と共有することがあります。当社は、トークンの発行を完了し、上記の目的を達成するために必要な限り、購入者の個人データを開示します。それ以外の場合、購入者の個人情報の処理は、随時有効な当社のプライバシー ポリシーの条件に従うものとします。当社は、トークンの発行を完了する、不正行為を明らかにまたは抑制する、技術的なバグを修正する、またはセキュリティ上の問題を排除するために、購入者の個人データを第三者と共有することがあります。当社は、トークンの発行を完了し、上記の目的を達成するために必要な限り、購入者の個人データを開示します。それ以外の場合、購入者の個人情報の処理は、随時有効な当社のプライバシー ポリシーの条件に従うものとします。当社は、トークンの発行を完了する、不正行為を明らかにまたは抑制する、技術的なバグを修正する、またはセキュリティ上の問題を排除するために、購入者の個人データを第三者と共有することがあります。当社は、トークンの発行を完了し、上記の目的を達成するために必要な限り、購入者の個人データを開示します。それ以外の場合、購入者の個人情報の処理は、随時有効な当社のプライバシー ポリシーの条件に従うものとします。

10. 当社は、トークン発売の完了に際し、マーケティング、実施、および技術分析を行うために購入者の個人データを処理します。購入者の個人データの処理は、次の目的でも行われます。(a) このホワイトペーパーおよび適用法に基づく当社の義務を果たす (AML および KYC ポリシーおよび手順の遵守を含む)。(b) 購入者の登録を完了する。(c) 技術サポートを提供し、(d) UNION Foundation プラットフォームの開発およびこのホワイトペーパーに記載されている活動の実施において当社を支援する。
11. 当社の命令により、ウェブサイトまたはUNION Foundationプラットフォームの使用中に購入者が当社に提供した電子メールアドレスおよび携帯電話番号で、当社または第三者から商用電子メッセージおよび広告素材を受信する場合があります。購入者はいつでも、かかる資料に記載されている指示に従うことにより、かかる資料を受け取る同意を撤回する権利を有します。と

12. このホワイトペーパーに従って当社が提供するすべての契約、通知、開示およびその他の通信、または購入者のトークンの取得に関連または関連するものは、当社の独自の裁量により、電子形式で購入者に提供される場合があります。形状。

保証

(i) このホワイトペーパー (またはその一部) にある情報にアクセスするかその所有を受け入れるか、(ii) 支払いを転送し (法定通貨または暗号通貨で) トークンを購入することに同意することにより、各購入者は当社に対して以下のことを表明および保証します。以下に続きます:

1. このホワイトペーパーに記載されているように、トークンの発売およびトークンの購入への参加に伴う開示および非開示のリスク、免責条項、およびその他の開示について、彼らが読み、理解し、単独の責任を負うことを承諾すること。
2. トークンの販売または配布が違法となる管轄区域または地域の国民または居住者ではないこと（それぞれ「**禁止区域**”）また、直接的または間接的を問わず、禁止地域の国民に代わってトークンを購入していないこと。

3. 彼らは、このホワイトペーパーに基づく権利を締結し、行使し、義務を履行および遵守する権限、およびアクセス、配布を含む、このホワイトペーパーに基づく権利の締結、行使、および/または義務の履行または遵守を行う権限を有していること。このホワイトペーパーの配布または配布は、購入者の管轄区域または居住国の適用される法律、規制または規則によって禁止または制限されておらず、前述に関連する制限が適用される場合、購入者は次のことを行います。

    a. 購入者の管轄区域または居住国で適用される法律、規制および規則の不遵守に対する単独責任を負います。と
    b. 購入者の単独の費用負担で、購入者の管轄区域または居住国における該当するすべての法律、規制および規則を遵守し、遵守していること。

4. 実行、履行、完了するために必要なすべての行動、条件、物事:
    a. 購入者が合法的に権利を締結し、行使し、このホワイトペーパーによって課せられた義務を履行および遵守できるようにするため、またそれらの義務が法的拘束力と強制力を持つことを保証するため。と
    b. このホワイトペーパーに記載されている利用規約に基づいたトークンの発行が行われ、履行され、完了したため。
5. このホワイトペーパーに基づく購入者のすべての義務は有効であり、契約条件に従ってかかる購入者に対して拘束力があり、執行可能であること。
6. 購入者が、暗号通貨、ブロックチェーンベースのシステム、暗号通貨ウォレットまたはその他の関連コイン/トークン保管メカニズム、ブロックチェーン技術、およびスマートコントラクト技術の操作、機能、使用法、保管、送信メカニズムおよびその他の重要な特性を十分に理解していること。
7. 購入者は、意図された一連の調整された手順で、トークンを別の人に引き渡すという現在の意図で、投機的投資の目的で、またはある形式の仮想通貨を別の形式の仮想通貨と交換する目的で、暗号通貨をトークンと交換していないこと。単一のトランザクションを完了するため。と

8. 上記のすべての表明および保証は、購入者の事前登録 (該当する場合) およびトークンの発売に基づくトークンの購入の時点から、真実、完全、正確で、誤解を招くものではないこと。

その他の注意事項

AMLとKYC

マネーロンダリングおよびテロ資金供与の防止を目的とした措置により、購入者は身元および/または当社への資金源を確認する必要があります。この手順は、(i) トークンの最初の購入、(ii) UNION Foundation プラットフォームの使用、(iii) トークンの譲渡、(iv) UNION を介したトークンの受領のすべてまたはいずれかに適用される場合があります。 Foundation プラットフォームまたは UNION スマート コントラクト、または (v) 当社が AML および KYC ポリシーおよび手順に関連して必要または望ましいと判断したもの。

例として、個人は、パスポートまたは身分証明書の原本、または公証人、警察、居住国の大使などの公的機関によって正式に認証されたコピーと、本人の身分を証明する原本 2 枚の提出を求められる場合があります。公共料金の請求書や銀行取引明細書、または正式に認証されたコピーなどの住所。法人申請者の場合、設立証明書（および名前の変更）、覚書および定款（または同等のもの）の認証謄本、および全員の名前と居住地および勤務先住所のコピーの作成が必要となる場合があります。取締役および受益者。

上記の詳細は単なる例であり、当社は、購入予定者の身元および資金源を確認するために必要と思われる情報および文書を要求します。

各購入者は、当社が要求した情報および文書の提供を怠った結果生じるいかなる損失に対しても、当社は免責されることを承認します。

さらに、各購入者は、マネーロンダリングおよびテロ資金供与の防止を目的とした措置に関する当社の要求に従わなかった場合、トークンに関して購入者に対して次のような措置が取られる可能性があることを認め、これに同意するものとします。 、UNION Foundationプラットフォーム上の購入者のアカウントまたは購入者が保有するトークンの停止または撤回。

税務情報交換の義務

購入者は、当社が特定の義務（以下「**税務情報交換の義務**(i) 米国雇用回復奨励法に基づいて制定された米国外国口座税遵守法の規定およびそれに関連するガイダンスまたは規制 (i)「**ファッカ**”）; (ii) 同様の税務報告、税務情報交換、報告、および/または源泉徴収税制（金融口座情報の自動交換に関する OECD 共通報告基準を含む）の実施を求める管轄区域で制定されたその他の法律、規制、またはガイダンス); (iii) ケイマン諸島（またはケイマン諸島）間の政府間出願

(i) および (i) および (ii) OECD 多国間管轄当局申請を含む。(iv) 上記に影響を与えるケイマン諸島の法律、規制、または指導。

購入者は、税務情報義務に関連して当社またはその代理人が随時書面で要求する文書またはその他の情報を適切に実行し、適時に当社に提供することに同意します。購入者は、権利放棄がなければ、本項に記載されている適用法への会社の準拠を妨げまたは阻害する、管轄区域の法律および規制に基づくあらゆる規定を放棄します。これには、次のいずれかを妨げることが含まれますが、これらに限定されません。要求された情報または文書、または (ii) 当社およびその代理人による、提供された情報または文書の該当する規制当局への開示。

制限なく、買主は、税務情報交換義務に関連して当社またはその代理人から要求された買主および買主の受益者に関する文書またはその他の情報を提供することに同意します。購入者が何らかの形で誤解を招く情報および/または文書を提供した場合、または購入者が当社またはその代理人または代理人に要求された情報および文書を提供しなかった場合（そのような行動または不作為がコンプライアンス違反につながるかどうかに関係なく）当社により、または当社またはそのトークン所有者が源泉徴収またはその他の罰金の対象となるリスクがある場合、当社は以下の権利を留保します。

- 購入者によるトークンの全部または一部の強制的返還を含むがこれに限定されない、当社が自由に使えるあらゆる措置を講じ、および/またはあらゆる救済を追求すること。と
- 返還されたトークンに関する返還収益、その行為または不作為から（直接的または間接的に）生じる負債、コスト、費用、または税金を差し控えること。

さらに、購入者は、当社または当社の代理人または代理人に対して、以下の条件を遵守するために当社または当社に代わって講じられた措置または救済策の結果として生じる、いかなる形の損害または賠償責任についても請求を行わないものとします。税務情報交換の義務。